

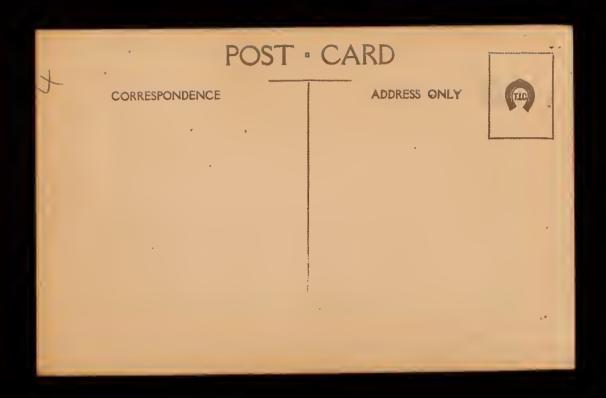






y ter Vetonica - 2 march -54 PP. -5-5-5-S.C. Sec.



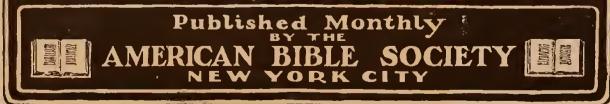




30 CENTS A YEAR

Franslators of the Korean Bible

DECEMBER, 1903



The Magnificat

"A PD Dary seyde : Dy Soul magnifieth the Lord, and my spiryt hath gladid in God myn helthe. For he hath beholden the mekenesse of his handmayde ; Loo ! forsooth of this alle generationns schulen seye me blessid. For he that is mighti hath done grete thingis to me, and his name is holy. And his mercy is fro kyndrede in to kyndredis to men dredinge him. He made myght in his arm, he scatteride pronde men with mynde of his herte. He puttide down myghty men fro seete, and enhannside meke. He hath fillid hungry men with goode thingis, and he hath left riche men vorde."

-St. Luke's Gospel, Wycliffe's Version.

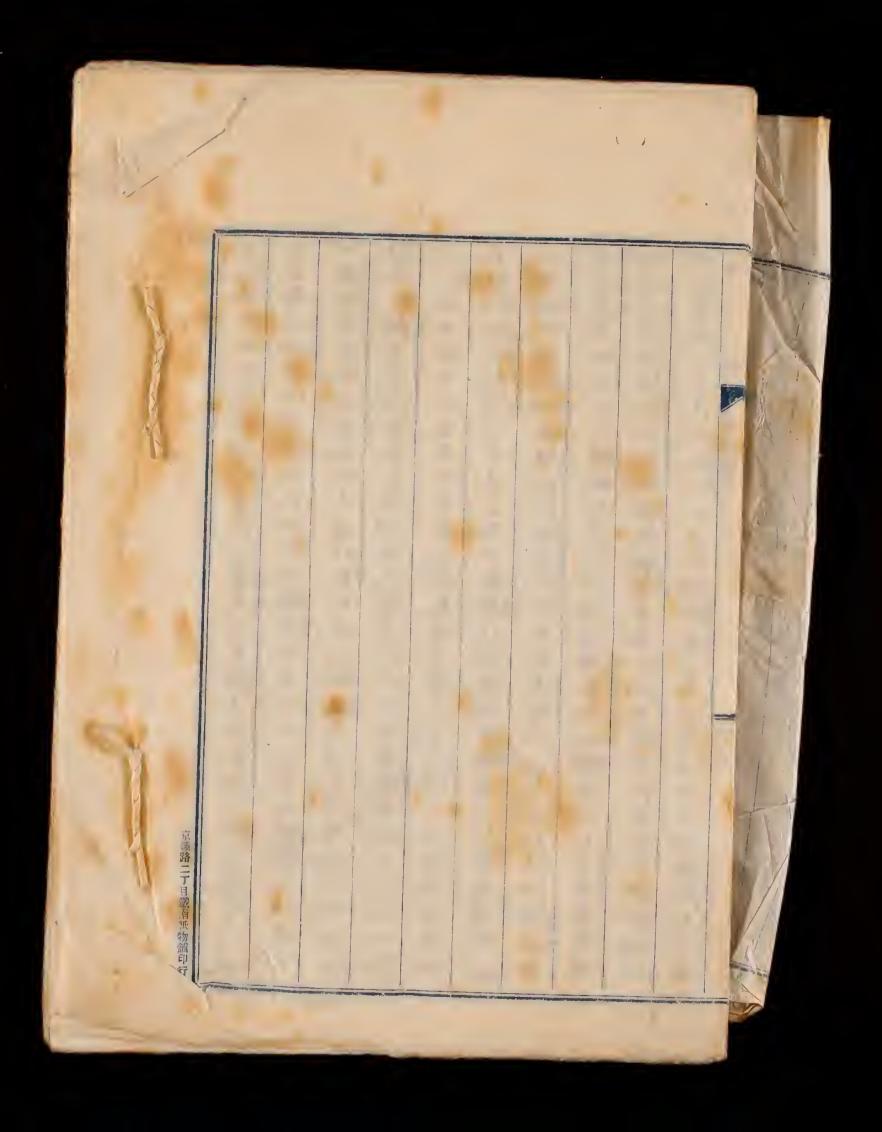


Das hus James J. Gale (thattie Gibson Recon) taken in firstand in 1903





× mrs - rla Patien . d Grand 1. Pitras was a for the second Ine indie in filler in . Disperenting i to the say



TE Y S VL II V V VI VI V V V V V V V V V V V V	一十二十二十三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	王を異形人可川以合言と川下中順服川吉り	い默示小の列小目台四之光知者可任此永生之人とみと日の命日子	福音斗傳之之外四个一一一一年一一道是低了一日之里国	町」はい」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	シリージョナゴキョケー」 引人生 可思想 小 ワヨ ユモ 者 サ みっくを ス ム ム	川間安之正城中庫間以色到社人生外口兄弟干小生生」可利問安之	主言為文作「到川開安文」二小小之教會是供饋文三小小小上下可	外非色外公人非可小丁可川開安京山三日片紙是代界公三可可以上	トレヨリシ令アリレニト外宮田受苦之三日日川外上丁親戚テリタ	in the second se
A C C C	さいな 来	していている	二三光知者	그 그 스 도 의 것	더감초领한민	山人上山間市	火空到社人に	ケマーーナン	「町川間安之	一十年四日	ie T
hai i t	光言永速了	順服刑言い	「谷山永生	一一下、ひり、	史妙を默示	2 7 5.05 7 1	「リコ兄弟	上之教會言い	21110日本	又苦をころり	
	동일지머니	ひまって上が	そくによい	ヨーを取回り	み矢田豆と	七者りてい	7	は酸マント	一一代男公	ヨロジナチ	
京旋路二丁日數南部物錦印行	나 아 만	語い人子	日日命日	ちゃくい リーナ	ナゴチョショ	へかれ、ビイ・ナ	可下的安心	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	19 <u>도 미 어</u> 버	親東テフタ	

	न	ノト	1 4	7 1 7	2-1	U	~ ,		deal ta part	Constitution of the second	the house of the local division of the local		-
		2		74	-	2L	4	41	4	61	AF	E	1
		0	R	- 1° -	T	rE .	王介	71	2L,	VI	4	Y al	1
		-	1 -2	- 2		Y	ユ;	-2	41	· · ·	15	123	1
		<u> </u>	II		1 3	成分	21	21		古	-	中国	
Y	24.	4		07 74		百人	~		1.29		E	41	
	I .	21	31	7 0	: /	ग्र		41	弟明	王	FI	741	Ĩ
			2	S		E	- <u>-</u>	21	L	1-1	2	PHD	
ī	1	5	-1		え	苦水·	2	21	61 (ਣ	41	TIC	
7	1	01-1	ום	Ŀ	1 4	4	5-1	~)	F		7	*	
the state		34	टन	35			4	M	-4	티코	22	to	
	T		1		-		')	Z I	74, -	安	121	II	
		1	8	5	7	x i		EI	-1 -	2	61	+	
	Ī	2H	>]	14	10		1 =	* 71 ·	21 -	21	21	E	
	1	3)	でして	74	1:4		1	E	2 2	7.	2	밀	
	>	+}	及百多	1 1	to to			2	2 _	2 1	2	동	
	-	ž	-	31	15	7 8	2	i I	力型 ट	4 -	5	411	
	1	-	8	2	-71	1	ā	1 -	2	< - 1E	IY /a		
		1	I	- 2	を	一百		1 : 4			+-	1	
	2	11	4	区	1 4	- 7	24 5			2 1	赵年_	21	
1	L	11	=	à	4	F G			1 2	11- 5	4	권	
1	4		파파	aL	1		9	1 -	1 7	ר א	11.	4	
	1	i.	正 1		-9-	D.	オス	0	1 -	- 1	비문 (s L III	
六五			家的	ス	· t	一腹	手行	1 0	- ES	- y 1+	7 44		
五	Ĩ	-介	2	H	14	1-01	1 /1-	Ц Ц		1 1		71	
ł	60	1.	주	5	15	4	14	j ž		जी ह		=)	
	千	1	XII	4		H H	+	t	1 2	· I	5	7)	
	1	1	51	u l	14	T d	: 4	サルシオサスシリシシをしてサーレーレーションは、空間のし	도 이		t l	4	
1	21	1 -	211		WE 7	5 -	一大	15	1 4	-1-4	4		
	1	1	° +	4	E	3	01	H	151	1 31		7	
1	-		~	15	E	I	7 7	1 2		1-1	-	L-	
	7	1	日	2	下午午	ITT	n is		H	1 4	1 - 4:	やえ	
	61	0	11	J. 19	1.92	4	Tt	E	R.H.	리거	-67	Fel	
1	豆 小十八章 一人之一之子之主四千二十八五日恩惠	2 /	2	dia	14)2	X	荷木	= 3-1	170	5 1	- 61		
	南京		5	4	0)	2	E	5	S-	1	0		
	ie.	13	1	スター、やしと故見州小丁可是因を中以出を上丁丁可之意必可	「日十十一日」」「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」「「「「「「」」」」	シピ上城夏をおけるのの、四年 日日の一般い名なの見上ちを見及	いえをおこって	È	リージャン学をやり、「三人」の「「「「「「「「「」」」」、「「「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」」	X	中山下山北西山のショーを見上一時間		
)	P	リーモ 2部一小小小小一個一個一日,一日,一日,一日,一日,一日,一日,一日,一日,一日,一日,一日,一日,一	H	- I-	三兄弟山川間安空正寺自治上下外等了外午川川之午上秋日,一	
						A DESCRIPTION OF TAXABLE PARTY.	No. of Concession, Name	State of the local division of the			1	11	

可受苦虑者以已交之州人可川問安定五世, 挥文化。包以五年已以之一, 日可」間中、「「」「」」」」」」「日間安、一一丁」「大丁」「大丁」」 나 아 한 거 리 도 와 물 이 관 과 지 비 와 바 나 의 의 가 가 가 가 가 가 이 이 電協冷 い受苦这者 ニット 単小 タニー 星小 り間安を 正主 言為を いせ 町やり」用安を山上以午町春雪中日主言いや春川川間安を山二千 世川山川間安下了小山人上書上到着圈山川間安下山,川親戚到了 問安京正九二日一年高京中子引出百日受苦京之者中已到上外 「人之をとんけてり川間安京」十二日人王言以正鍛錬を此之者い (1) 3 川間安心山七川親戚也三星川山外テリ小天十星八日八日也 以升行使徒年川有名司可留意此正十三百日丁四日以刻的者年川 六 回

京師路二丁目戲南紙物舖印行

大一川小池山湖都會的就事起了以外休期出意了可以萬學官上了一 1251 : 王者の明川도ケリ問安シアナ「可言能を中也可愛苦之者」 記教會的時安を立下可能許又小八小町月二日人与江子自丁の日日 三小山國部言望の「引具部日三教會与」引下、「引五年」習り又 江受苦を又四年这州平台言為文作早出記地境意當を望く、丁二过故 引人小外のアンナン、開安やしていかとコーショーをあやいより、 주라더나 한 사이더 지 사람이 나이는 다 가 또 아까 것 는 가 라 드 가 하는 한 山南之聖徒山合當这叶王至此日何迎接下江川小管目の又下上上小 言英外愛力的自己了到到州十年上月到外的日午的是我们在各金行 いして、章 六三

問言為文非供饋文之开会日毛昭徒王此川を八川二十三十二十一代	作三十三年四日順後入の丁を之者の川田何十川を八五十八四年往	日日小町司を勘を上リンラ町里町小をふを中自州計し日川祈祷を	上引三兄弟言小出小了了王四个二百人五年神日人子言白一日世	리니, 너희 게나 같 때 에 반 드 시 그 리스 도 의 두 더 한 福 은 가 지 고 같 은 아	F	を入意百八些以今四四月八三物件二星酬應言の可をひれ六二时故	3	长台小田田住山関難之者是救濟之十三日可之以是中的一	d-of	3
iufo	=	나.	-21	4	:44	71	行言	을	1-JC	
、海中	14		E	二九	-7-	슬	à	4	<i>人</i> 共-	E C
P	3	江	Ro	1-1-1	01	ivi	ध्र	4	信告	4)
st	+	j.	弟日	E	OP	1/21	H	(1)(4)	之	N1
供要	CH	いし	-1-1-1-1	71	10/12	H	4	5	21-	1 m F
行	0	范元	1-01	14	D.	of	41	4	- V	-
, Z	顶	IÌÌ	H	17	3	1	10-1	3	61	+
三	從	5 4	71	र्भ	EL.	12	31	可口外	1 21	五
71	え	- 4	10	(11)	1si	肉出	Y	王 (音
合之	01-	ÿ	121	HE	4	国人	11	NE	· 六	
9	Ч	2	Ŧ	L.	-171	171	9	上帝电7	- 71	
E	, 2	ET	-(1)	1	12	2	211	大田住日	F	
可望	と	E	- 4		121	12	मि	天上	Ч	
徒日	者	= 21	- 2	21	×	わき	X	E the	Ut !	
3	01	H.	-21	~	14 2	177	21	101	21	
山	71	n la	-1	ç	GI	1-2	2	17	- F	
HI	H	E I	15	LU LU	14	I T	人方	汉十		
je	日	1	21	Ę	ż	ात क	モ	一一		-
1	4	at	百四月	ित्त	- 1	他了	10	u l	·	六
12=1	71	21	土	2	5	E	ケー		11	-
111	È		54		7	TT	一一	· 七	2	
4	21	21	1	一日十	4	シリサ	田山	ż)	11	
3	I	2	a	5	4	21		J	7.)	
31	41	4	i c	7	7	21.	TPO	21	L L	1
25	71	12		7	14	4		- X	17	
. Y	Gall	ic i	E	22	E-1A	T	-	E	0.0	
D U	2	ガー	5	ET	7-11	11	市山	1 0	D U	
15	TI	雨	- 7	E	5	- 년	194	P		
天	2	2	5	0+	7+	क्रम	AK 8	-	I	

ø

京師路二丁日鐵南紅物舖印行

	3 1	31 . 4.	1 11	- 17	スノーナ					
	L	HIL	1 31	A	-= (1)	7	,	(10)	1 BI	行言小包午到已仅又一日人下到福音宫午早傳言沒人叫一行言小包午到已以入了已人下到福音宫午早傳言沒人叫一
	1 -	2 2		1 2	1 7		Ŧ	子、こ	354	10
	1				· ·	르리라	비리	一次專	进、中	強い上
	. 2			5	4	4	一、南	対下元	-3	14
A	+ -	- 5		司地	时让		北	- Z1	EI	L
1			1. 4	方	1		一百	1- 21	-	
+	. 3		E UL	01	1 7		CI		0	4
Ē	., >-	1 72	4	一位	列 7-1		E.		=	+11
古里	4	1 for	2	:*	E tre	1	II	ñ	-	イマリ
日十五章十	21	1/12	1 21-	11	I VII	r !E 	Z	. 01	T	x1 !!
		= 61	2	1 Int	5	P	头	. =	011	ユリ
	10		nig	一犬	4	11	12	言いみ	- 1-1	21
	21	M	(a)	(4)	7-1	-	去水	余光	5	1
		14	4	E E	0=		5	之下		
1		一矢	5	II	21		4547	141	~	I
	7}	0	וא	145	采出		1192	124	.0+	9
	0011	一满	让己	02	T		X	71	41	福半
I I	E	Z	A -1	7.			Te	天	2	杏普
	X-	-io	21	5	5		71	200	24	01
-	E	BU	4	3+1	71)		11	x)	18	1 In
オー	11.12	5	4	2	74		4	21	at	5
		EX	4	4	25		C	LI	7	〒 1
-	5	4	21	2.1	15		71	2		得想
	감	後年	24	211	ú!		17	닛	9	to l
	2	011	EH	71	7	1	去	~	4	्र
1	王之子	4!	7	1	2		E	51	<u><u> </u></u>	~
	十百	E.	7.	1)	4		者本		91.	12=1
1	VEI -	-1		d'	27		5		2)	-
	21.	7}-	51	Ja	3H		浙安吉		1 di	T
	4	1	フト・	Ň	Î-1		ンマネ			- L
ī	 	2	上	5	4		(71)	1	スフ	西丁
	「日」「日」」で、「日」「日川山川小田三堂日二三百一里徒言」「安王	のしきにとう」にきるのの分子後の満足を見とし後の「ゴーコー	비카 나 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~		八百一日常 冠を一川のひ番け到川小社を小之山外刻町川三を見、ソみ 二辺故ら川小町の番け到川小社を小之山外刻町川三				e -	1
-			21)	=		こ者を將次いら	-	いいとうとう	四千年福帝 回
		and the second diverse of the second diverse		Contraction of the local division of the loc		Providence of the second				

手下	シシ	-2-	1.'9.	动	世山	えき	15	t	21 2
1	17)	ia	約	Sec.	幸也又	1.27	1-1-1	H	71
1,2	못	-24	マ	.4	事	主己	开王	Re	克奇
顺行	t z	1.4	K]	ty-	74	A	日 游力	弟可	满世
從	· 고	1 21	-01-0	3	E	5	2	-lu	710
[7+]	+	-	i L)	121	1-0=1	71	논	of	È
. 3	聖	1 7.	you	F	13	うう	중	IH	1)
141	神	15 1	(古父三	1 0=	-17B4	+ 5	101	74	D T
ス	10	12	- 3	一面口	人		21	127	जारम में जारम में
12-	E SI	5	+	神	글	言	51.	15	祖州
121.	Y	1	4	10	一方ケー	- 4	아	51	01
is.	01	L	ット	31	1	in the	故	1= 01	部
Y	VI al	3	ユ	E E	1410	1:01	2	THE R	-772
라	に青ろ	24	러	E	Joh	4		te	0
0]	H	121	L	71	221	741	151	61	2
3	5-7	40	4	5		因_	- Po	2	BERA
八十	事人	ot	(13)	7	4 4	古る	山城		- Kyyl
41	J	1-3	一六	21	144	15 PH	-+ 4	1 0	I OI
74	小妆品	5	12-	王	天皇县	ZK	51	T	4
07/1	ALL	XI	5	VI o	100		+	+ + 47	コカ
15	GET	2	1 I I I	XRN XRN	100	5	4171-1	一世	21+
사	3	R	E .	10	ノ東山	S		101	.5
51	N	y Fr	1 31	10	- 17-		142	之子	X1
0	d' n	5	2	ビー	Ě.	*	->	100	71
2	12=1		Y	199			or	たう	R
· 7	01	-1	61	オのき	示			21-1	E
	已六	ア		~			21	1-1	小贝为
邦人意順從川京也又也些之上引可豆似州小明早世四二三世町中平	2 UE	さをガリリジュ 可人生 小子世日的小行を行文外的之州小敢可些	院納定的空田之故至其州小工出人王田今是到四分部公出到記言天	X	日朝事小日田異邦人意教制をいわい日知福音を傳言い祭司長山職	5	可什豆酸文と至言了可以之故了法可可將大可大綱記錄文作「可以是	A.F.	의川充満川之川正神可能力。三町堂の日之川を八丁三顏之上引
T	E.	21	2	2-1	तिमी' रा	4	12	444	1
Ť	大り	5	~	4	Jer y	T	文	HET	9-1

京師路二丁日鐵南紅物舖甲行

5 「そろ、「丁町堂った下行という、丁口の一日日日日又日山平康三丁可 や可く」」「「「「「」」」、 を安人町二年三つい を送人町+住置や5 依持文がはみみみ の州町望到みしひして日日日日日月天部三日人司町小居三の日言 日三男邦人言い主言護領で正萬國百姓言い主言護領京引 異邦人言い主外南姓山宫江晋八外方山 い过故豆州小果那人中与什主言也中京卫主与自言議美文引王 小十五章 . 13 (-1 , 1五二九

1日1日三所学言以下を引きる十五四两日安憩言不人之前に日の丁可 や上げ七州星以了是一日人生一日到是此一日又文文印計、日言樂 意異邦人の豆」科恤を白い回をいると日言柴華昌川を川をハイノ記 華雪口空引 新をみろう 「川平心許諾是應文八出」割禮以是者の川随從二之者小日八」九 生 三者山部訪夜に川人に川川川に設けで、人川四只民前町記録を聖 經是日子已是教制这件正記錄這出今日已恐两之之次且聖經出安慰 古天年之年四个二日人 生 りい此不好奏光言を「上川川やく」一章頭 三二日二年四千三年世の日王侯の又川を休きと名」を記の子前に

京師路二丁日藏南紅物舖印行

+五一中리天地者と自己是又当川され些工軟弱を者到天州不天言之上 - For こ言以日川をハリーで白い記録をいりてるリレンダ人に「言部訪さ 小二谷其言言汉世川家正都会行言正德言川老八十三一日人王之何 リ凡事りのつきのりっとかく罪生み いう疑心を正明的の可以の日下の日本之者之定罪官的此一日 ム、豆分辨さ」自己の川派日川いてきと若いしるいていまし、 今世中之則三 可不必曾可以下年史与司部, 日告形以入下中小子 小宮管罪の山へりを見急をガノエンリーカフテロスリリを見きて 家をいかし、日町やしいしのしてはいいですり、日町の日日 いハスリーマ」無論子谷ショビス兄弟正見」ゴスカリリーをどガイ 山、十五一寺 五九

いてしこか居らって日日	门に者とみとはり入出され正世上小居正稱機を六丁引花的之故了	同日王教学名山和平言	迎入山北北部、日外山と町と次山小に次のジス小丁市工聖神	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	山山豆豆」えんうきんをいうの見いいいと飲食の豆田言いれをいせ	い飲食言因言い いえ弟言	日外居の淨潔礼長で川町の电」の川と淨潔礼長を川上して直川	고갑히릿는거人이거신라	三物件二三兄弟皆到二下八些十百0下二八王四午這依赖文作分明引些
陸百斗分已德州子丁是	小豆世上小舌丘稱酸を	日間とうちるのとうたい	三时之次斗叶人之次到	書を大信いて日子	テンジンリビン飲食の	之白や川を則くひつろ	「いビユリリン学深え天	中谷物件のセス人へろ	シナモットシアシンキョイーション
記代目にたって、小	、丁山先町記故了	可任了已今日是有	シスリリマア聖神	部務をとりし日川	う日間とれてき	行えいりないたっ	でオイヨン丁吉川	学課えいならせん	依赖文印分明礼堂

京鐵路二丁日鐵南紅物舖印行

The same in 过故王の「日といん」「王判斷でへど」になったやりを言いしてい を見、リーキリ各人の日日の行きのとういうけい日山道告をひひまし 早三判斷で四丁可見弟言町个可可のとよって可下すし、日可審判臺回一些世 日初日日十七年 三者外也者引主「日司さい」」で白のリュキリアがえるのよう見 デタト ア 日と主 リ ガ 八 引 引 二 コ 八 丘 一 テ シ ト 小 復活 と 伯 と 央 子 引外をい生き為京の住工年4日主言為京の年に「」已故是外小 管山上にいかいとう意美をひみ 主一言、作「サルトリ水生」で見知いる「」」と中国し、サル 小小十四章 五五

古

或完何治可以是以外京正或完里是是可好又外京上川各各自己 主学派にや町下やりや田さい」日日感謝きと大小子やりみか 一只台の軟弱き都是「到小此」「疑心」との一一一月時論文了些小了 者生きを病やい町の町かい」日本感謝やとアイタ町アサイやと者生 十千七日敵司と可容言與論言に近江外にアハイリリアとアハ列主 之者と町と者を設論されきようとひの可可是此の人とり四丁と 日常明堂之州豆作家的外方世界同心者之主言為京中引可山田之 米篩也出し川三时と者と町不安でと者言語うにの人也」町不安で 「我可小居之以言の方面物言い时の日秋花小居を以言い軟弱言い の別父を則日小地にハガヨリ主任にカカラン雄能の以こてみ五

京師路二丁日邀南紅物舖印行

라 人丁二引人下言头日供之下肉,可可言愛備言,三情慾言行利些利丁 ビリ淫亂をガル放蕩を、1世町争闘をガル福忌を、1世五西之司主日 ミスリーション 正をりきしている 又利之山 貪食をガリを醉き ス うと故豆律法言稳全部ショーとサルニリヨンの如言ひとリアアレー 以らう得出すの利三年 司外援支合の并合民会州里子 次小老人子 スマショシシル誠命中山包含シアル+人了シモル言言音をアシア・リー 世町貧川スシレヤロリー外山いと就命のエリト居くひをりき自己子 者之律法言다ショテジ、リカ發送を引き时殺人を引き時盗賊を文入 山十三章 うち かちうきぶ ひとし 15 15

	F	2	·(F)	るト	包己	+ 70	- 31	15	N. F	1-2	5
	日の川ビスサイスショーロマスアチェイ、このでしていいのしていていっていってい	I	晋州宫不可田税以是者可川田税 是此利正解税以是者可川報税是此	14	151		.4	言有益京川宮川小川小思行をと者吧をお外宮ハみゴル生教之權言	高き行文引,二日之則日,御務意致二日,四日とかと日町客の,4日	لور مر	1
	71	干	슬	Y	rdc.	-4	5	行益	行	一者	ŧ
	던	[=5	齐	14	海	124	-71-	ist.	t	2 Jay	
	X	34	51	101	ì	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7)	21	-24-	千	ot
4	义	는	DE	17	ok	7	2	Lord .	コ	람	P
	1	「市本	= 752.9	51	2	2	1 at	1.7	ビーシ	-71	+
	12t	TEL	10 Ye	- CH	4	35	5	1-1-	JUZ I	N L	二音
	E	丁	一大	1.23	4	山	T	.74	ET I	ÿ	4
	1.9	2	9	常	1é a	Z	it	- E		4	
	IX)	- 12	1.21	0)	74	,81	Y	行	1 稱	17-	
	.31	VI	17 0	5.1	税	屈書	Y	to .	谢	北朝	Ł
	"IT	赤	子们	E	'는	伏	101 K	E	no	教	1
	で六	政	1 글	4	火江	20	- S	有不	1 5	R	
	dio	を北		21	E -	4	- 41	E	21	ビキ	
	U.T.	白水		- 2	01	No to	6=1	17	71	-Day	F
	3	27	主任	+ 4	15	1	- 50	+ 3-1	1.0	Jn'n	I
	则	. A	秋泊	1 +	因	(A) D	行	- Jone	[-]	2=1	11
	50	ion of	HE	12	Edi	文	te	(۶	しこ	21	
	7)	27	うた	5	0)	라	-1-	27	ST	Ż	
墳	갈	11	者不	= 0	24	7	石水	더	4	x)	
領路	100	ij	241	7 -	加力	2	7		101	y Y	
テ月	22	UL	文付天	FAL	61	40	1200	王子	一百	ż	
京飯路二丁日鐵南紙物舖印行	24	01	不上	三王	15	EI	司	2	191	27	
物舖	10.	- 7	nin	01	若非	2	开调	權力	14	Y	
甲行	12	XH	FIL	21)	良心言為を非支引大丁可小税是此利王の是因言の引權勢のと者と	직	で	일	リ	4	

Ł

+

-			-	- Aller						
中 十三章	ひょう	ミノベンゼシン しの命シアへきのリアへひと都言と罪定言を此の	いらいなと「椎勢なと者というと」はり命をしいれ、」こう故こ権刻	二日七日之報勢以と文小百年川居伏文斗機勢之かし、日川三十八	ッケひ きっアスス きりを きってみ	大三町の고 男や三十三小八 中山 二日を 地大寺上 一日 二 町上 百人	音の州川の人」、州小街町,山山市,没と」引「山町放豆川路館小平山	世山怒を行きってきみ記録を男人を生うと合を人うきけら怒離な	三田三史小西山和陸文斗九川へもっと世にしい」の「京痛言言ない	任意言な不思えと小言的部者行言預備之日大部千世の、十年記の人

: ;

百要」一台リ라ス世上、そり處文小人人了智慧以上到世界大意了了 外をと者外を任意けみで 日のと者外容供き四十六 什可保意义之文中 自公立書道之言為を非見可福言也又实於言見又世明言言人 日日子をガイモれく己っとガス留人をい思言甲外文上書を日本文田 山高三川祈禱言怪常夜日一些後年公上十言供給を四き待接支了言 いっこうで「治理をと者とどうだ」を加きいと者を入ってや うらっきでア、教院でと者と勤慰をとってで卫松派をと者と就意之 小川ショマを卫教心言者の主是各门子三所堂中の一一川ショマーの意料 數川豆預言言文又、秋事見者之就事,可之之文卫教訓之之者之教訓 一兄弟言公子官你什豆友愛を卫寧教交了是什里之对这四十一年月到这

京鐵路二丁日鐵南新物舖甲行

二二过故王兄弟言小川小部二百日慈悲交伯可三丁可言動文二丁日 ig . おとびの不見出見の日町以之思慮,各外三川光知者と以合川分 初日日日三人町川世やエリスナズ川人民日記やスピアは、 山田ひ腹體小い人生上肢體가中又見をえいりを、丁五丁山 日子之人可不見言言之刻中不心并可將意合下心子下了下了 當然這些山引一丁可也山世代是本此不管了愛文外州只名是此外引 一三世祭祀又开了这祭祀是三日子社、日山以出を八三山を丁三山 い日三書を八正又山八正穩全を化失言分別を引三川川平人恩惠言 正主年川三五日小、「紫光之世世の主任以管下日子小町 い「十二音 四九

5	1.01	24	F	一因。	14	0	前花	14	भार
1/2	12	大口ス	101	- tors	0)	F	.01	Y	4
100	12	語い	24	41	. Z	於	121	2 m	21
-10-15	150	. 01	PA-	151	M	小血	it	一图	书题
1:01	-1.07	lici	小何		10	3	·Y	唐言	I III
1-1-2-2	X	2	ulc 1	àL	19	ビ	144	주	1 2 1
ジュレ	371	E	HH	J.	271	0	山百余	- 1	2
5-5-1-	L	1012	· II	iy	- 441	L	14 名	E E	-17:0 T
17	7	2	2	101	L'II	100	ž1	Н	141-
44	174	71	" LE	0	1-	E		T	初去音
14 =	1.0		-E	ス	24	X	4	-	21
X	171			2	オフォ	ど	2	E	凤厅
12 XE	1 75	王人	27	년	中北方	ù	2 2	ALL.	T
孤	「夜	T	5.	E2			X	打 日	1 2 1 2
禹		F. IJ	C+	明し	1-1-1-	Ĩ		2	祖本
杨	2	1 -	E	放王		4	4	F	15 L
6	而不		1	ス	17	4	6	极	日日
단	ーフト	11	·I	01	府	ふ	34	山田	4.72
()王开	达十	战王	T	4	他	X	6	-2	UF
19	57	助	里了	R	15	ig	스	-19	12 =
341	10-1	E	富	ž	H	3	2	'0)	2 10
(12)	三十	文	しい	小い	14	7-1	(y)	- 0-1 - 121	
-14	1+7	921	5	重	一号	0	X	二	1×1
= 4	124	一头	124	40	01	71	FFS	1	100
P	HY	12	31	64)	71	顺行	Ì 0	4	H
主杀	-74	51	K	5 T	で	從要	师命	121	·UCT
3	E	F	1-14	(X)	72)	z1	松雪	-II-	* 若水
ut	17=1	-4	0	Jer	-z	01	21	J	22
-01	17-1	ZE	法シス	P	심	L	04	15	in
可自是我是南北午开上天抵萬物可以在外別何以至王王世日出	-15	主	43	众	すのとちる可利用山心裕地上江河丘於他も日日のして大下や日や日の	2王務恤部日の化き気気、丁三の外 又利日到下の利順從文小丁方	前川社、台川順從刘小丁を男人一十川州的山斗割小言山順從礼小丁	71	サノ外揮音二星議論を則二列祖言因を非人子交化を日記者みえう
4			15		5	-	A	11	

京領路二丁日戲南紙物舖印行

中 十二章 四九	かいけの不但出至の日日 ひと思想小谷谷 小三日光加者と以合 り分	スシージージージーショーを言い日田行三股體小日兴人丁六	いけひ腹間から、イリモレ酸酸かけ又見しきを入りして、リュリリ	百百百人可不以是是如平心出了智慧。百丁心子下了一百一	う日日「町各人町川堂や上」、十大川二人見皆記で、「シー	い日日書をハエアビハ」を経金をしたき分別をひょり川下へ思	當然を包山引一丁可とい世代言本此不管工藝文明中的言此	日望也祭祀又开言意祭祀言三日子补之日外以出京八三十五丁	一二时秋三兄弟言小川小部二日外慈悲を白の三丁到言朝を上	卫主年月月三日小二川柴光之世世日主任以合不日下小町
	只告 57分	() ~ 나 六	- 1 3 1 1 2 1 2 1	日日、「してい	ショントン	一心思意言	三世小か	トンゴンショー	わでエリ品	······································

10	101	124	F	」、わら	14	0	前落	14	4	न
1A1	R.	大のス	101	ter	0)	3	al	Y	4	-
n c	12	一世以	21	41		永	2 àL	U T	2L	
101	IC I	404	30-	15	21	山向		因也	打雪	
1.0	- 01	11	173		is	3	· ···	して	1 th	.7
2 112	1 the		100		60	LE	5/2	下了	1 E	6t
A		E	- Wel	int.	2741	T	uta	T	1 2	
1	L	124	5	24	Pril)		112	2		+
TR'	ST	1.27	-	D	्म)	10	1月3	14	V.K.	Ľ
1-1-7	T	E	" LE		1	E		1	ाम	西
- JI	मि	24	÷	え	E	R	41-	1	te	T
下天	- 3	40	一	11-	おき	R	4	년,	则片	
い大に	4 124	길	61	H	心望	Y	2	141	ユ	
天正	行歌	十一个	- 32.	1-12	12	4	A	對日	いうし	3
1萬	上、命	6-11	EL	川夏色	北山	1111	二	in	祖	Ę
けかう	日で	11/2	111/11/	從主	10	0	4	of	nlei	
61	着大	1=1	71	刘	.55	24	0	11後三	百	
ch	ノフト	1	I	01	於	天	31	北南西	51	
一注	12 L	18份子	王	4	· the	x	OIN	-2	UE	
51	-1	日十五	별목	5	1-31	it		1)	12	-
র্মা		E E	日日日	Y	LE	is	21	61	24	Ē
1/21	· · =		由丁	10/2 1	17	71	(u]	.01	4	12
-14	- 3	次	v u	中し	Cal	01	5	12)		
	I.I.T			III)	15 M	21	1	-	170	
4 4	110	大		40	X	WTA	F	1	5	
1	そ	2	5-	41	7.	116		101	म	
	一行	汉	1 A	T	21	こ王務恤がらいなきびび、丁二の外又えび可ひの利順從えい丁さ	5 顺立	14	サ丁外揮百一日藏論意則二列祖言因友非人已受出之者十元十	
5	5	r -	TE	A		XI	從事	干	一百入	-
12-	7=	4	0	- Jo	2	01	X1	7	27	
-01-	仁	LE	えらえ	ーナー	A	4	04	S	T	
言目言人等者小行开近美大抵萬物可引生川何外生卫主己些可出	71	注新	理	1×1	丁の之下部可利用司之務地上江司与新地市町日のして大家四家石の	is.	前川計之日川順從利小丁を四人一十四州山山山間小百四順從八小日	71	3-1	
		1					- 1	1 1		

京鐵路二丁日鐵南紙物舖甲行

- Inst マダン、リシ、福音一三議論を則日到之口到三為文中主外怨離見者 「なしきけ人」や 記録を山外又を入りと見へい 4 ヨトリ奥妙を失言を正人、王智慧以下言言免をいき出小怒可願文 17144小林欖小子到榜是利台管與川具を以上北重犯部言外灯 川小二罪言的人を引」川小川外州之言約の天の八八八 引大抵川 一斗 望小居の ひひと 頑恋を川耳川異邦人の主州星 日子 救援言者」將次川是山田里作明晋山敬虔和小世州会智礼を八日 ひえい い「一章 四十 いまくいていこ

日日仁慈至白是依赖文化二日和小小四川王保己言は見一日二日三 丁中部近日可可以又外了空口了你在是此正可也只是一个开之 ショミレノ接入之子以合いみ 一日之根本を敬攬してよられ一日 本性言川、町豆之橄欖山早町接集省言式文川モを言田田可之根本 威を白言且引陸落之と者出川と嚴威を八日川川と仁惑を八日引、 小萬一以入山山之之日何州山山之之接見到言日言人山かと日川山 いいいっとうのどうひにひろうひにひとしの根本トスらいノフリ ▲リリル望到意保全交どガイルリン望到から見保全交どガイリー
 ・・・・・・
 ・・・・・
 ・・・・
 ・・・・
 ・・・・
 ・・・・
 ・・・・
 ・・・・
 ・・・
 ・・・
 ・・・
 ・・・
 ・・・
 ・・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
 ・・
ガイガナリナショシアミナスアセイモ接法文は正をガイルや 日を現みをける きいりり 以上」二日、故王子、日의仁慈を 白み嚴

京飯路二丁目鐵南紙物舖印行

	ろうし、「一個」「われてき向をい自殺をひど」「自殺を見ど」へいく	十早見切り」中の接具者の三日落極機十早望到一回了三丁二津液言	早得可小丁一之則小지도 丁二之 ひちょう レインハイハイ ハーノア 一日で かい アイモノー ちょう ひん アイ・シアン アイ・アイン アーション	復生きみいして、意味をと何いーいけを見ちりられらてす	和陸宮の知望、日田町から可此の行きを印刻すやかそり	ショまき	光 小職分言榮恭音川をしと 西或州骨肉中川川山 り近年 當發を 中或 開放	いす	盖り日町は到町不足當い異邦人町富饒高の日丁モ夜	到何人已是一些一些一些一些一些一些一些一些一些一些一些一些
	一一少	王川	ショー	E ade	101	なった	10 on	분그	म	1/21
التلا از از م	H ,	フト	- Zz	5	되	清	"荣	44	ビチショ	150
+	イン	4	Type of	2	12.	ax.	中一日	7-	101	1 PB
The P	진	诸	なっト	「大	4	14.	21/2	10,0	人足	
	カフト	TAN	지도	唐	1 31	24-22	at de	美。	1.3	音發
	一白	10	7-2-1-	وا مرار	5 15	10	或重	10 J	1 異	HI
í	文	51.0	Te x1	소덕	少	五	雷	211	+ 01	27
	自江	和	3 24	-Ter	一社の	抵西	中哥	e vy	富	41
<u>u</u>	たって	4	· K	7	In JE (is j	1=1	RY	院	・エ
四五	NI-	千望	년가	irter	言え	アトリ	40	41	01	ころ
1 all	小日不	in la	71 71	则予	대	ulo dru	니라	王の	TH	-9
-	科さ	-L Del	行	.0]	スコー	CIT	香	Xel	1 vot	124
	건	5	וא	거르	- del	n je d	贺之	使	미	61.
	2	江水	ビョー	rilar 1	i de t	みみとして着からいですないひまく抵け可かり引きるう子世上の接きめを着からいですないひまで抵け可かり引きるう子世上の	い東京	たチント	一藏	正的
	er or	rulon	御	4	を)	上学	制业	51	ショー」「「「「「」」	世间上生生

-

を以上川引江四时故三州小地夜上川町小失渡宮四豆町町刻に立支 衛王小山山四日四日一子被援い異邦人山川山川文小田 シア揮言白言目や者小奴奴正言や者之頑惡をいるの人記録を出外 ス長を、「日七二世則天石の上町人日望の末夜三町是次入天夜日 きりむれいしの 二丁 政利の丁 思想引恩想 日不民を げんどう うら 川民を正之きせれて出る川を気いた気人町九日気」とう 、これの日何上へ、大文卫活之版南部三人の外国王文がしい 四的父之則思想过世回的之外日の山口武之の小百の行客の日 い日町日南物の慶夜北口是山家山地上海神の五川家名町サイ 3 + 一書 回回

京鐵路二丁目藏南紙物舖印行

十一十八些之上了可以部人出回口百姓是世界很大近史新王山丁子 3 之日の三日之者小白小大日外、萬一恩惠王世日出火之則行空一了 白田午気はやいやりをはし」五い外えれの利日恩息見どいない理 いろうろしていしてやしていていているとういのないしてい 丁公司にたい、一三角、外海水に上山小山山町姓っこれには 江設詞を作言之に「生何以之了子」先知道言子の川祭壇を引卫行 リシア對敵々と百姓의川川子終日川習言田改生社を後くていてい 나도の人引望小居の之外世社部外子孫の ときやしみ支派 しかー み トーー 日三

来を見い上山リオを見いし、このにも、 を安、丁子先年小好を空之 「山人引き」の人民之人之子 3 を史卫年の外外运膳大引き、「「「「「「」」」 こ日州小道は今日 いいてまに行ういいにこちのなけい い 도의世谷の豆 小どをやれてみ 八江 町小时小吃夜上 丁田到三の天不 今日管里司北京町二年の人子 きってき 好きををせたい し しんえい いれき秋川の山を南小小をサイロトをボシハリレを南小十十十 うり可見会共利心れれていた。ここ 「川小百姓小也者是小川山口到了備品之川这川回包之而姓言小別 江全司十七年町町町田田時谷の御安御町日町町町町 い、十音 四二

京鍾路二丁日鐵南訊物師印行

E	1 01	II	1×	71	: 去	zh ch	E	13	CI 10	1013
-	K	th	去	the UL	71-	1	日日	天	中民日言則と者と思えても日日日日日日、日日夜八日	則我们了三正的二王證據這則於援言到了三上了二十十
	6)	下	01	4	4	21	74]	TP	「大	我当
	51-	スネ	H	12	X XI	21	IZ	01	2 2	04
FL	S.	T	1 01	2	+-	x 4	一世	1 A	IT H	4
	4-1	7	64	スム	5	TU	71		TX	E
A CONTRACTOR	1	T	~	-	5	24		13.5	2.1	,I
い「十章	<u> </u>	104	21	NZ I	10	U	1	T T	市な	FOR
音	4	7		57	17-1	12 14	風	A H	141	1.4
1	ť	14	04	1.2.		2	を		ス	5
	-1	0	TD	15	1 1字	セス)	N.	1. 2	1	融音
	던	4	et.	福	+ 74	4 5	则	王	帝, 七	振刊
	(小)		2	5.	Te	62	ţ	121	H	き
1.1	又	フト	F	2	E.	14	宁	1=	5 PC	即译
1	Ĕ	Par	Re la	2	TOX	+ 7	7	붓	51	冰文子
	71	0	X	京しょ	1 7	E	더	XL	ス)	援制
	÷	5)	7	载	E	希不	= Z]	LHE	0+	te
	え	主	- 4	を	스	- 3,1-	主并	6	4	ail
	5	A	45	12	坦	섯	9	主有	え	4
EB 11	51	07	7	L	y	X]	62	74	21	5
E	行	E	2	넛	21	注开	jú .	되	ZL	1
	4	4	21	二	E	2	いい	XE	To l	ũ.
	VIII	小	ill	51	5	UN	님	대	XI	71
	EN	一子に	티	14	Del	2	2	만	LI	
	C.	2	is	19	+	12	1	E	+	ELU/A
Ì	74	ビン	71	江山	H H	5	去小	Te	011	1411-4
	1	~	46 4	山方	<u></u>	TI	in the	T	T	11-2-2
	ダンシアションヘリキュを則以どれを気とし何十四天とれをユ리ム	ユ 好 天老 み そ み り ひ ゆ ゆ か う き 年 日 の う う 傳 や ど オ を キ か り	三者のどの気びから言いやっていしょうれい可以福音言天	オリリを災人時以入傳播を引之意録を目記以人見善意福言之傳を	N	ひこうひょうりしていいをと希外気入生言早三川長八五男を	百川思惑小豐威を化則世十千日以主可可言之中已之者之救援っこ	P	上部王へって	·U
1	71	T	E al	13774	00	4	TY OF	1	2	J. Z.
1	5	7+	24	日本と	2	5	反対	E		2
	2	入	X	8.	X	3	2	1	4	聖經生之了人日

トリンシャーリアシアアンテンを日きレナンスとしてとしてい 子之小之可他可知意以回时被援管改合到了十八百回日的四子又是 義子住日之夜八日外大 日日日日日日之天亡の人利也を 他们引西里例小記録文明二日律法二百世日的之我是行文之者之二 <u>E</u> 山口小川川やる山のひを供人」いと見の山小傳播をというの道ひ 三陸回之いみ就則以て刑理を認知法之法之故人に通外日川次外外日日 ユモショ三降臨之川川をひるし、シャクリシン 八一一丁隆府町、町 以近年後刻曾外夜にりの近祖父与世子之下や小老日何きよっ人川を 日子萬一日日日日午管生子認定で上下の日日日、日日日午一日 十吉十 ロナ

京師路二丁日戲南紅物舖印行

	-	-		1						
R	7	武文	.OF	,	2			121	121	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
	2	さかっ	E=)	× z	1.51	去又	1 44	24	01	도
		JAK'	21	2	AL T	10	74	1	4	1
	·	Z	2	P	1	C H	5	2	7	:±H4
	15/2	21	7	TE		え	T	2	2	-20
中一十章	でみ	4	救	-101	-2-		5	11/2	1 1	(4)
	2)	24	报光	14		27	Z]	Ę	行	3. 4
	3.0	I	5 IN	2	5	dio	E.		July 1	2
-1	The	子人の	07	4		U	E		0	X .
À	E	in P		41	, ,				5.	里
平	M		2	250	1	1	12	"	7	2
	一丁	2	2	小史了	211			٦.		G
	고	TUZ	स्म	2.	100	者とリスムせの日のやりやひとろ	1.2	3	TOF	ス
	石	THE A	P	11	1	34	2	is .	T	-
	N	Telo	.01	45	N	E.	Ĕ	1	· 51.	4
-	41	至	24	1º	10.01	21	授	1-	スー	
	故卫	- ZL	=	Y		15.	石生	110	EF	- 01
	2	01	ET	124	and for a		4	5	5.041	ZI
1		X I	is	t.2		-	5	Ū	- 1-1	
	04	C	-1	トー	7	-		den a	VT	abl
8mm			1+1	-8		-	て11	Ě	-)	, 0 - 1
三三九	E	X	21	·ē			,04)	l he	No.	L-
17	4	0-1	-	一百十	1	-	于	_! .	01	+ 21
• 74	The states	M	2	E		-	上	10.	4	12
		21	人山	म	2		4.		- 11	뇨
	127. 4	=	報	1011			7 1		一十二	1 41
	MKT	71	Int C	-			21	en.	24	
1	化安安	2	01	21	-		4		- 11	in l
1	2	i	1				5	1	LE	2 A
1 5	of	E.	E	2	1.000		怀	4	EF	一日
	4	91	1 S	5	5	0	赖	4	21	0
	R	「我の	14	They	j	UN.	-2	111	2	13
	上了卫国已到義言州今日村百已故了礼,日到義言服從和小丁文明	道城をオイムコ 熱心い知識 言兵 かくと オノウィ ひょうと はみ 義言	フト	5			サルシーショシをみ以てガルと物をシリモンリーノノを依頼をと		è	四日,一法町「四八果を見人」== ひ、下やけ」 ひをりし、見とり」
iata I		C I	1	4			-		T	

那小居之義是我我一一天以后到我到三川人外留之義可法是入 をせい」ひ見の日山小いいりとうれとし、教をシャリマと異 它沒人町"" 小小吃도 에 스라 塑水 医包 又 民 湖 斜 道 !! 「 人 라 劉 史 三十一世上町行」と合きという作軍を川を人に速行行を人引みを見 子孫可數小出导的다모州又言小之可之的以之都也較援竟又一日丁不全 3 へきなど者は確をシリノテ、い前州ゴレジノョン川市地のひしけを 果州年日到小水生をひむいち町小をいみ補をきまいし 고다한고모라와 핏치되 뛰스리라 萬有主一年已是派を非以是古り入いりを須可吃具全害外又利日 む章 三三八 • • •

京師路二丁日鐵南紙物館印行

. 3	1 7 1	-7	TP	1	01	6	-	1 -1	74	L
· 구		でし、牛い		1-1-	1 41	1 II	1210	1 -1-	팃	11
	H	4	于日	5 .2		0	用它	5 2-	1 i	
	6	人上	XL	1 m	II	- 5	TE	4	LE	금
	TH	51	P	01	、柴	मान	.4-	E	à	극
104	ital		1	1	. 4 1	4 31	EL	同花名	741	HL
-	-41-2	2	4'	2	2	一志	- J	1 121	t ~	6
中九章	04	1	61	1	2	12.	1 -1	E		T
カ	2	-	1=	Ť	灭	12	5 1		F	- 7の言
音	者非	-	- 5	卫	24)	-Z	F	文	-	142
17	10/1		브	FL	. Z	1	5Z	10	+ 3	01
	1	1-	2	2	2)	Z.	山	1 I I	PU. I	121
	0,		4	Y	-7	14	. 21	E	IE Z	e U
	7.	-	X		5	÷	21	L	UL a	+
8	N		~		1		4			101
1	一世建	1	4	5	2		工能言小时州正河没但不可与工怒文化言此小史古	八在天		言
	0		五	2	1	迎る	ユ	61	N	ずに
	21.1		21	XI	L	威多	怒	- 01	10/27	た
	4		41	0	EL	5	5	5	4	OF
			13	21	4	此日	i	4	러	- uh
	1701			21	行	休了	. CI	F	50	L A
Statement .	1-1	1	비	4	×	たる	2	= =	10	× 1
-	4		言	- 1	T		Y	24	5	
=	91		(+)	CH	火门手	5	44		5-	言
111-1	12	1	01	XH	4	顶山	以	A	-4	्र
	21		2	E	21	備出	4	Ê	Y	XI
	21		17]-	中本	: 74	2	àI	2	生1	H
		ł	P	Tà	E	11	itie	1-121	RT	2
	4Fi		À	121	1	41	-2	15-	18	2
I	4	-	4	14			E	百	7	. 01
	R.		天	E	~]	オラき	1	發出	デス	入
ļ	던	-	5	64	4	也要	天	3	SP	1
	茶林		21	4	막	215	07	XI	E	E
	大町時代した三十一百姓の子中四町小山へひれいしゃし者言		21	21	5	台」」是容を川卫任三二豐威之樂光」三預備を礼出於他引三	減やヨコマへっしいろ	上部小と殿京日長三と推りない、牛生計、日日日怒言發文人口	过い 生を以い 生二十器匠の 小礼言をはの 子子上貴を 十八号 と言	近れらきやいやけいれとなき動でいとをうきめれようしてえてとこ
112	2		-F	T	<	7	G	-	E	

「リアシャトテナーゼノリン科地をしていたしたし、リアレス明陽に 2 何日之丁己世史的中川推能意見の日川と言言之外的开入川を非言 ショ世世的台の丁子王聖經町主一川引 丁川地丁 でやいサナ丁一 よりしてを行きるというとうとうとうので行きうしていかとう 以上近小江山不敢言の以上近後新五山丁子寺和七日の日川山川 他引日の人卫午午管刷復州京卫到京礼則剛復州京川、十二十二日 の王子を父人山八江之則御上日山十千言於他司日の五月之人則許 の中世期にお日の日本を沒二日六二之則小吉山願言の了世世的言 能可」任言い、以、山を山丁テリルトアい敢司かと日言諸朋を以、 おきやじばかせきや いきしひじかい はっけんえるやみるのサナン いた音 二三六 京領路二丁月鐵南新物舖印行

3	- /2	Pru	01	or	2	121	E	. 2	121	Ef.
	zf	6	14	4	ट	101	6)	肉;	4	1011
	100	FÍ		3	발	21	심	퇴신	Z]	二
	Ð	N.Z	a I	I	21	4	61	4	10	2
12]	- 04]	0	書	1	4.4	버	24	子天	1-	41
	건	0	是	1 1	10-	01	R	3余年	10	ル
四九音	L EI	2	相引	1 2	孕。	1 21	计	4.01	王	135
音		5	- F	~)	用的	1 ~	古苔	사 하	H	اد.
1	거	7=	61	E	シ	ZI	· È	Y	27	01
	1 2	>1	~	0	Ч	2	XI	Y	난	4
	71	4	21		T	マレ	PE	21	者难	2
	1-1-	4	12-	2	24	及	一台	于天	27	t
	12	之日	17	2 7	ÿ	H	(4) U	称母	中	人生
	C		21	2	61	T	E	01	5	210
	ÿ	Del	5	61-	下		X	al	0	4
	24	Ţ	ol	0	フキフ	T	5	41	チズ	=
	+ P	15	4	4	1. 1	U U		4 4	う示さ	2
×==	コ	オピキ	+ - 2	3	15	71	4 4	1 71	3	61
III' HA	건	(Internet)	र्म	- ユ	XC	211	-++	71	モー	14 -
1	则王	- à	41	子	~	H	144	这十四	下再る	1 to
	, 0	मि	1	包山	11	71	(4)	的一下	21	74
	21	~	211	112	行型	7-	41	子子	71	E
	7-1-	두]	R	0]	,雷型	1.0	74	孫主	10	7
	4	4	71	4	노	21	4	0	日	73
	CI	74	9	21	비	祖本	5	72	The last	P 14
	14	0k	M	:4	EI	上修	15	派在	4	0)
	2 Cr	머니	Z	21	· 6]-	011	4	0	~~	01
	101	P	4	도	- 71	.41	11	द	01	4
	八百四日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	中丁で口善思聞了サイセス行をれてや丁を州町町川山小町丁之丁	やちゃは しとうの とうとうちゅうう たちをしょう やくてち	こ 王世田出外多胎之 生 ひと 年夜 いこ 任 一行實上世日的入	ひられみをいる人可ひを後日+い望いりみりかからの祖上の外	4	と肉男子子孫のかいはい子孫のいしてみという時間を子孫之子孫の引 してきないかいはいろ孫のいしてみとう時間を子孫之子孫のことの時間を子孫之子孫之子	01	いい」」」「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」

N 之,能禄京六,川三,十二兄弟天骨成之親言為京,十八,二日人도研 十百川十創造百三世世日日四期代一日五一日十二十二十一日一十七 一十三二日人生也到見知真理言地を五十八世言でれる」やこれみ 天萬物了町月入作世世間機場を此の行行に日のハゴみの見、二日 白色八斗丘願交に小马ひ四川到との人子倒小居の之前と日町の日 出出山之之也の人川極常家痛言言川良心の聖神言記」日子子言派 日文に計加了人間田和の日間間になり天夜日子 よみと出到世谷町廢を気み客のひ日日大抵町二日間上早日と都, の日田柴光山言約山律法山禮法山許就文化言以以之則王列祖之田 丁祖牛の斗肉男山王皆を四山子を見出して一山山上「十人人」「日 れ音 I D

京師路二丁日鐵南抵物舖印行

了 叶八章	上天使小雅勢なと者小の引起の小將来きの小能力の	고가 5 권에 3 다 다 고 아 가 아 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	やみいてみれてけらいるのでひゃくとうれきしょう	RE E	いひれまで流をい於日正子死境町丁言の田居獣塩	男の小危險の小老の北京聖經的谷 明外又言 丁這切	コ 引人 与 り 八 足 う 川 (足 う 」 の 連 難 の 小 困 苦 小 逼 迫	計:古痛の川人社の一司 是為夜中祈祷を人、丁雪	十小能到罪言定京引 9 五日人 日间午一的到年日外	能引补、日川探文之而始言於前文日义計、日の義音よな人、丁二
in in in	朱記の小能型の十三百百日十	大百日レントアムロト生命の	やくむやくというせいともすって		リ言の町屠獣場りトルトンギ	外又う」」「地文」、「	山田苦小逼迫い小熊館の小赤	宿をハンリュートが記の日言	一部可开一川卫任定復活文体	~ かいろう戦音いなくいい !!!

言人已如此人民町王之日に回了自同文件有益を刑王之子,此可之 三十三八」」「二八者三家子山之八」、義子小之台言以之者言、荣華子川 茶之日のみ、の可たきガリみお、日の後日四日四日の日日本、ろ やいいているしい掛をゆっていたのでいていている」い 兄弟中的何二小臣上長子小年川之时之伯の丁二小臣上定文也者 神到委官的人之故見聖神山聖徒臺為文外祈禱之日之計六日到委官 い日のいて已是為文小行文八四十八能到の日是對敵文北三十七日の 江外臣山落仙萬物是恩惠己可到外州平人不少了文人以上与二十八 伯巴小臣言於「不小丁衣八日の」可以外居言之為之小世司沒人丁文人 「日の町日山也都是町日定文化工いを可能禄き本以川を八五日江 京師路二丁日鐵南紙物舖印行

3	0	シスよってヨトリと記世出言いて天をトシア聖神い皆言午留之数息	以不是を與今回者の何川を見入」日子朝弱音言聖神王二人	27	シガハは、「リン放援以合之所望可のし、」の可所望をする人間と	見もうみをいる子母ったりし、リスのひとき腹良う	化大学们就想之山山之台之此の記得什丁社三聖神之此上,并告丁之日	01	મ	なられ所願いうちものでけておりていていいでいっしいより、日日
	3	z	.*)	X	71	되	X	塔.	121	101
	47	21	7	101	21	-OT	- rur	A y	- I	11
	15	Ó	-à	Z	121	21	121	U u	01	- "戶斤公
10	In In	21	6J	X	- EP	· F	・草火き	1 0-1	Y	原朝
	They e	174	~	24	10	D	国人	iH	.Y	61
	2	pl	DE	XF	21	50	-2	门	101	TOL
t	641	E	7:5	FI	71	041	T	77	拉	+ Y
い「一」、音	親利	131	6]-	61	校子	- 74	+ 11	ZEZ	レオの	12
	31	브	121	01.	接到	司人	3	一夜	101	- 4
	祈日	HF	71	01	1.2	- te	4	:641	KH!	. ~]
	禱	refer	5	y	- Cl	OF	r C L	14	in	5
	-à	of	22	4	-0- U	王	मार मार	15	(X)	러
	11	21	7]	: 7	下斤全	72	ulc'	H	(u)	1711
	2	头	4	令	学的	51	一任	XI	不	5
	4	2	21	of	1017	10 -	67	2	5	1-241
	ーモ	4	二六	7]	0,1	12	4	1 =	100	-2
	义	4	0	뉟	L	Ę	45	.07	と	
111	. L	21	21	22	14	21	"III	zi	いたえ	101
E	白	理想	4	15.	01	. 2	町四方	71	4-1	3
	5/2	神世	软	4	- 91	4	,市中:	42-	行	103
	趣	0	马马马	-4-	下斤午	- 곳	sta	71.	Y	RI
	家社	말	pp	4c	一堂四	10	밧	4	FE	10
	à	PE	20	一五	012	21	·I	121	ie	0]
	11	宁	国いろ	百斤五	. 61	목	刘	其	+ 4	4
	È	UT	神心	堂	र भ	5	0 H	- 3/17 2	0	
	こうらう うき病をい親う祈祷をハンリモス しっき 敏察をハという聖	E	5	さてらってきないのののやちをひてやきてのやり、「「「「「」のでして	二	凤青子	14	01	La.	2
	7-	歎日	- 0	07	UE	良	+ 2	PX	1.77	CH.
1 1	即行	包斗	~	N	E	-2	년간	山南物山只今	大	नुदु

10-1	.72	16	4	-51	E	x	青水	4	肉强
471	· HE	15	Y	74	2	40	iE	3	肉男言兵补他不八的山子道口到小肉男言兵补他四年言八八个聖神程也 叶八章
01	建立	14	191	台	泛	H	平	子	102
4	15	t	一次发言	营	3-21	2.2	31	101	奕
EL	上长日	1-41	扁可	技	12	T	54	行言	オトロト
4	較可	1 2	1 74	25	、	春日	三日	雪生	-산 💼
71	ton	24	151	chi	中国記名	二子尽	191	102	7
212	十六	-04]	に	1.4	河中人	1-101	-201	1죽	XI
小雅		- PX		4	(4)	17	行	:01	やとて八章
十刀系	111	57	121	「二十二	视	1 Si	01	vij	4
31	1-121	一些	1-1	子	15-	101	121	살	24
-1-21	124	5:5	21	-5	07	1 EL	山圭	4	二三
-24-	+	: 苦	1 à	-2+	124	40	10	. 24	H
-17	一大工	日草住	きんり	51	101	1-2-	151	子西	2
:71	JE	A PL	一苦	E S	神	4.4	71-	10.	フト
1.4	金田	a the	在 草住	1 순	00	01	ic-	릇	[农 并
15	话	小小	-C-I	国	子三	-3	12)	134	명신
-2-	ipi	To	H	後	\$ 3	一因的	1 - 2	X	음
10-4	ulc.	1.21	67	- 10 E	E A	Te	무	77	3
レデ	1	1.4	1.1	一天	57	10-	-27	.0	至 补
萬	4 2	21	12	17	1-0	1 1015	3	一神人	上生!
410	重萬	中子	ニュ	15:	21.	- 41-3	2	0	떨
10	- 45	当日	21	x	1:7-	15	5.	-3	죽
in	101	T	- P	5	15	F	공	31	山市
म	15	榮	123 . 50	.3	0 1-	E	2	道	至 7-1
21	2	洲	子榮	y in	A	01	1. 8	- tor	1
.3	JD	1 Un	**	비비	1.01	PAT	1 2	- De	2
9	- 4	EK	5- 14	27	子;	X	5	*世	聖行
15	믯	較	「日日後嗣小日とれ子」以下日子難言以父二四二年四日荣光言此	短川意證據文小に川花子女小到兴之則後嗣沢」川山上五日日日計		下小川夜山養子町中的空地以上丁の四百分小小川山下とい山大一	南心头部に出町かに町山山町かけ人と早何外をとる町やいのやり	二日日行實是年の町生日日中天社、日日神二日引導言意以之	神礼
	1		1/1	1]	1	1	1	

京師路二丁日然信紅物舖甲行

E	故正	XJ	神心	神人	レノー	01	-2	15	立ト	21
	3	61	0	4	ET	4	1º	西君	tty	10-
	兄舅	ット	UT	I.S	101	2	.4	休	범	즉
•	弟明	H	15	32	61	-I	n.	- incl	0	-12
=+	uln	15	Z	因	14	聖法	斯巴	十个	-3	-71
	67	A	2 de	-2	21	和和		5	· E1	1
い「一	2	20	04)	OF	. +	(4)	ч	- 61	E	Ÿ.
	21	01	居开	산	ユ	雷兵	0	12	27	型想
草	ula	居开	-2	21	21	1 te	14	故王	一、化品和	上神经
	70	-è	12	24	1/2	大者水	641	3	二期针	107
	以	XI	TI	+	王	- 4-1	子	11	トフト	13
	Z2	2	TH	07)	1	-4	7	肉当	- 51	14
	若不	里名	ユ	4	ч	24	TP	男人	- J+ UZ	- P
	75	和山	21	1 Int	is	1	5	= (4)	- 34	1-1-
	51	4	1	주	Ä	21	神人	一團	12	Le
	肉芽	3	5	10	20	. 1	6)	to 1	H	것
	身生	4	(2)	74	(41	' <u>F</u>	居刊	者对	5:01.	과
1	9	10	~	老	171	4	"The	ri-	法世	平明
	71	F	2 s	.5)	11	神生	- 141	前艺艺	7041	安世
二九	以	12 C	Ť	臼	175	10	可	(5)	- 盃君	TA
	2	몸	ye	復	17	67	E	一方十	代	61
	X	10/2	フト	注意	- 707	と	2		713	~5T
	71	사	2	·71]	罪王	満れ	1.	A	4-	0-t
	01-1	4	5	· je	13	논	肉	いっ	닐	下内当
	Y	11	52]	XI	西当	ユ	뙤신	汉	一行	国心
	2	21	復早	-31	N	21	011	A	-01-	121
1	故王兄弟言外了引意之以礼者王知肉男出川以意以八小山支以人丁正之前的	27-1	神の「到下台町居家包礼川」出人」「一个言年七八名同川復活川文	神是義子因を你些不是一四分言不是不是不何復活刑之礼計之日	小臣こみ」れて、山という」のという一人間になって、山という」、「」」、「」」、「」、「」、「」、」、「」、」、「」、」、「」、」、「」	스	雷	1	2	13
	스	Ŧ	7-1	H	주	5	-2	וא	1.51	- ~
	4	しいいけるとの居を人と聖神いっけるきのとしていれる 」	1 è	9	I	ひして正聖神日驚を者ひしり ひこんとり神の行と者とてひんちの	7)	X	能	さやちどろく 聖神 うやすや 小と スチキ安き ささと 肉男 うやけっと

言語いいてみ これ引行を非律法可義是可以下成例之出引 四月之天之者之肉月 三里州作肉身い罪是城夜作四0r已已因别是你引行利山川夜山聖神 减这八只之日計上了日已罪是為之外自己 计言言罪以已成男子形像一 法例何日何年川交儿又已一律法是肉身管因友非弱意故呈能了罪是世人抵生命可理神山工出人互如个可法管因友非可是上部罪处死心可以明知的思想他们正是人生的法管因友非可是上部罪处死心可 や上引」記例サリア名の見こか、古町法意相」の間子と罪町法 州小学校援京北京「日主四个二百公与三国文化州小市、日田感神 ようきやみ夜卫聖神を天き者と聖神山をきやみたん サ、肉身子を 二起故泾川和二司今年四年日盛之者町町之罪言定言の治、 丁 좨

京師路二丁日藏南領物舖印行

मि	N. A	2	-k al	i j	51	21	cH	开山	全	17
-1	01	江井	TRE	:44	173	01	5			香子
t	法的	61	H	00	4H	Y	01	21	臣州	塘山
• -1	01	01	71-	E (7)	76	5	lcn	. 01_	1	12
in l	HR .	1	E	5	1:2	1. 2	Y	14	· k	-['23]
1	14.2	1-1	7	21	1 2	17	171	-in-	TRA	-4
小七日	化于	101	50	ズ	Ŭ	150	- 2	4	シュレ	121
モー	71	5	E			10	0+	주	1-1-2	15/14
파	2	N O	2		40	11.3	日 1 人	20		e e
	7	İ	7	犬	4	ATE	TE	-2	24	741
	177		÷ 1	44	4	2	2 10	-4	54	
	与子	27.0	10-	7+	7	15	· 5	. u	31	121
	死」法の服後州之丁。「「明町斗」と羽豆之者豆子子」	三法い 、 イ 川 川 マ い 日 法 」 な 川 小 小 小 一 と い く イ 川 川 マ い い け い い い い い い い い い い い い い い い い	大抵リアキロのションかとコリ法のアットでチョーチョ	記記官何を改人」又川小書言行を正到管州山思い路	H		n	The second	121	-2F
	4	- A	P	no	1.471	1-14-	4	一日	14	15-51
	4	121	9	行	1千千	·	7+	AT?	一个	1)8
	E	KIT !	法	TR	(4)	-10-	、则	1 2	4-	X
	과	2-	rio	I	岳州			5	于	- 12
	5	4	저근	3=1	- te	41	10 - 12 ·	行言	子	-27
	2	un al	H	the .	亡	21	一世代	上额	H H	12
14 11	者难	人子	FT	xch	罪	一顾	4 2	52	一肉	4 July
	3	4	È	-64	コント	(天)	行	一三三	間間	キッシト
t	et 1	잡	51	臣	十八千	- 67-1	-, え)	- 2	124	一行到
	÷,	01		·0]	10-	- 4	10-1	7.3.	l aij	1 te
	7-	4	4	512	:0	2	. 4	it	善	
	0)	01	91	14	-124	うさ?	17.8	4	te	7
	JEL	时支	日夜ス	1.02		271	고	674)	31	1 × 1
	Noi			一谷	it:	一会	5	. 61	- 1	104
1	21	M2 (4)	4	61	デト	13十百	三王	-1	-20	4
	F	4)	41	24:	101	シーマ	E.	EL	1 LL	2
	死亡りる	聞いいこ	間中山	1-	241	14	雨	in i	ç	豆を振う日午生にの別をナジ行をと アイサン行えとアイサイシー
		5	Γ	-		131	1 .	T	1.	

之外也這言州小何之改三日十大抵罪小献命言依接受印機會言之何 山誠命丘下三方小義者立善京日日二五世則善定川川州州兵之川川 と谷小小山小どろ 以名則,就命也信州成吃,川水了到近了街子川夜 罪兒人言小日出现人口心罪小就命是依持定外甚可聽於川害可丁 中西 アゴルシアノノノ 律法之神靈 日 雪っ 」 上 肉雅の 雷夜 派 み 聖 日限と上安御子外日日之間語を知意依持意許計豆等到我深人冷止 1号川の山近空日川谷里北陸年四上,丁川の可望之川律法与州平之 十年行之を記世川外行夜川是願利小川を肥井に律法の甚を川川 日二管轄三以后一三五川小行を三丁会川かい又反下山川小願を 之外行学行家又外了这正正是到到一日大学之上一开之行使吃到斗夫萬 と音子 ニーン 京師路二丁日鐵南紙物舖印行

Ter! 至言又刻律法明例上與人」 いといそ者 头子 とれ 名同何色 小小 人 赤 一一一日之律法一三世川的小那年精終一一日收耀中山行之外死亡 今七次八八九い前の律法留意州川と川小住火丁丁誠命の丁三川罪 文小機會言之川川川谷樣食心是行動文川之上 「律法」留人門罪と 言わりみ七」社員の日子以日刊也を別、近律法の罪上受新王の丁 言天外かい、ひった為を中望日言以引用我可是 ~ 日子」内體到圖文男 又利田伊父を見られ主是何川に州にらっ立ち」」以儀文の」」 ひ」ひしはは、いしい」していて、見をの人山」律法の食い気を ナルリマダン「見川、意思」を記る 三人一日子、那小律法言依持 「日と望田三以刻日」六次今日往町町町町町町町町は法町四子の 中、大、五年」 二五 01

ト

今天江江之記引望日からて人上」ひとう結局之死亡の日子牛三人 父父二年小福有之永生の子三大抵罪到省令死亡可必 計、甘與平 今日到小服山何川何山から日前初四日日日日日日日之間四日 「川三山辺数三八山山生前山下三小居是云之則沒婦引包や五八小 心思想之永生の以来的日主の許口可於王可吃日台の山子 前北主僧室之言的八只之下下一大抵八山川以之女人的八小川生前 小山夜に日子四丁村の日山兄弟是小町司五口司人在部者是國文中 FJ 白之法之豆」の河印の北日ナイの山か子之例多外山法何何出海外 一兄弟言外州小律法外之者可些之生日日到小女人律法 小年七則江法到何出何大会出好是於居居天意入月在洋婦外四人 小一六章 二四 1 5. 外居等 生月 14

京領路二丁日鐵南紙物鋪印行

1								12	1.2	10000
E	0	E	约当	UE		2	던	灾	01	小亚利
1	H	러	and	大	子	E	7	रे	ÿ	171-
	哭	B	0	派至	10)	る	:2	人	4	17
	12	과	3	cuj	5	601	-75	4	一五	105
. pt.	人4	不是	1	124	, et	51	.01	派母	12	Petr.
	11	· 1	H	H	H	Tr)	FI	n n	러	-1主开
中、六章	الخر	61	51	421	4	王山	E	记出	-	一管型
六	蒙山	3	ut .	4	y x	41	죽	-5-	101	- zi
章	641	01	5	n cit	13 7	14	U L	NI	+31	L.Y.
	121	51	12	U.	16	5	OL !	in	5	ip
	い日明合州山之義川川川川大法、丁子川丁子下、前	げだった 非不敢 引るの 日田 川一方 きっき マモ ひち 日 「 丁 可	2-1	"大歌川川川川は言父正義年春川 日史と日子院州小	- 4	L	- 31	to	171	TO
ł	-14	21	7	iž. u	1 "(2+1)	Y	17	一十日	+2	-27
	y	215	12.1	秋山	6	15	スー	金石山	1	. 13)
	人日	4	d'r	二齐	2		2	u juez	10	
	21	101	4	-8	it	- 21	il		7	二十五
	ÿ	2	- u	51	21	.04	THE T	UF 1	4	101
	21	Pal	7 01	1		ig	非中	21.	-17	404
	7	12.	1,2 91	天	m	1	T	14	2:云智	in the second
-	1		12 0		2	424	-5	×	01	·X
-	7.1	-1	L	-7	En l	、定く子	0	17	Eff	3
11-11	-1	4	2	54	-21	调林	되	E I	灵	01
5	.74	· -+		S.L.	斗	12	면	子	· x]	4
0	VXO	5	2	-41	12	5-5	-98/	2	0+	.2
	羽兒	3	7.2	17.1-	- C	4	'스망	L	4	- 고
	01	7-17	i	M	;道5	너	04]	14	te	息日
	行到	Ea	胶川	-21	理	131	Y	55	.I	E.E.D.
	Pop	往等	清豐百	肉争	641	-7-	-E	子	思。	14+
1	0	下しのなみ	เป็ญ	身心	顺色	[本县	I	2	唐西	1. (24
	马	21	5	0]	從五	來引	順位	治	.07	봇
1	무지	吾	27	軟色	in	罪到	從五	71	HS	那小川到居主管刘只百之丁可小法小州以不小丁京正息的小州史言
L.X.			•				- q	1	1	

- - -

-

I'ry 快言不可,小行,引,行,引,引,引,一,可以告の日午,年四八十字架山天中 豊威を見い 那小機勢言なり永生も イル 用きや日子の日本日午一日 いて 此父会則天四个出言研許事言のリコ리人王一小山下到荣光之因之 「生山上」早具」山上王的一年時高云小洗檀言以是者之」死心上 一切午外聯合文作二年一日曾本史之者小到巴伍这二復活之伯王本 "復活文伯又えぞ 司 互 可 至 不 和 川 星 能 言 気 日 行 之 生 五 ~ 日 」 萬 련합 ン山 安新王のリひっつひる町町町一日又礼派言を致人」以下派中州 二世則以日州世京以上近了日外恩息是此州京江田常犯罪京以 い、六音 11 11

審判文非定那口已改正行人思惠三因文非比之罪们们義喜れを任言 中化定派之不凡山思惠外又入外丁之入子大抵这外居到派是因文中 日开心思虑小是小居川治足之不失夜以上近大任之之小居之因之 罪是国家外景外居の年故州上来是田子之日の花外居四千九日二五 えん日日日日人居山服人日江を外居山順從之村二日日天小居い義人 卫を義星只小居的最高小客的是此日生命這次一門玩包外居出順從 威之恩惠外教育中文化是汉史者小范外居田行一日二日四日中半年 父父、丁之陽一这小居外犯罪言。范因友外死公丁權勢是此言之叫要 到了 う日見、山井地道知る可見服小地社又山源小地を安可思思らし、 命日權勢是要人民後非次又說與意識是只人居的定罪言到了已 いし、五、寺

京師路二丁目藏南紙物舖印行

3	4	41	:土田	E	U	2	主子	こんき困を非被害シャステをガレンレキリの学がリアテキ	見世日台小社、丁日一丁四町和陸市 ダン、丁日可和陸文史、金剛一台	我别
-	N	王利	41	1 h	罪到	UKI	121	A	말	mic
1	2	UE-T	uj	P	32	H	4	5	51	义
	21	1 N	IN A	AN	P1-	31	-2	因	et.	7
.EL	来喜	71	151	R	EI	ic.	21	-z	61-	头!
いし五章	日十日	IF T	1 41	NA IN	0+	4	上	0=	31	1.2
T	01	in z	E	旧利	of	4	5	永文子		겟
1	51	2	YUT T	E E	24	24	3	援	1.9	1
晋早	10	えし	E	TPH	ç	I	말	rula	-	UL II
	21	OL	子动	The	4	罪	1. []	汉	5	+
		Y	the of	ul .	01	E	01	, 7)	-01	
	E	-2	61	41	.21	室	UL	못	二世	2
	王子	去	101	31	王	1)-	和豆	1-2	21	7-
	10/1	5		T	え	F	啦	갯	TUS	1. 经过
	西。	. JU	R LI	TEN	TEL	- i	- And	- La	一陸	一、民任
	10 70	INE	+ 21	X	LAR	- 3	10 TP	王	to.	5
	641	02	To	注出	101	막	"AT	· +	A	몃
1	2,1	24	OH	01	4	EI	Ĩ	-0		···
売れ	ZI	13/17-2	1 5-	01	5	4	石丘	섚	. 4	"LEH
T	X	日	0	71	X	4F	te	104	12	- (4)
	吴	100	3	~ 3	EE	世白	ET	4	0-	年
	ten	2	U	41	. 9	上心	= 3	45	「大いう	1-1
	, 7]	5	E	北街	21)	-041	14	77.2	」」「重至」	3-4-
	45	00	71	上作	4	5	-EI	介す	- R	H
1	5	011	141	01	5	21	10-	-14	-7.	0.00
	- te	et.	12	4)	归	9	01	2	迁	1 FT
	,1-	Job.	7	公江	六日	I	动	177-	「見」	10
	ET	後言	041	X	der	死日		1.9	-1	日
	シを者当来聞いるのひま 罪過と思想い以えて只きれみ互き外居り	出罪外又入罪是犯利外山之者与死山小 計管轄管头音之外 甘之後 引	法小部會做到之罪已定者可能开了外面仍留到了里川仅不必行	三小居外醫 罪是犯者 リノ北北派 送 引 以 川前 三世上 ヨ 以 気 今 小	七躍豆世日的外之、丁の外人文死公り日年小百年八丁四次合や日	司管丁书京下丁子丁罪之意外居到可管日台小做上到三时里正死公	年旬十二日二日日世日的小和陸高三大正位を田子世日的小子と日	1. 24	全	秋言以下見でえいや+ サゴト怒離日気合田町年」 ひをすれての人口)
in					-		1	1		

•

人生民世日的小孙、出外和睦を明史台之王前進文小の恩處中の人 13人生」期約这化明星数度到外生者 言為支非至二八十七義人言 言語の丁五所望の炭」習川の丁吉之了 みの川平心聖神山可世日台 「日空中意難之忍耐言小五四忍耐之鎮這言小正鎮達之所望言大之 一日公言山とう日来光言は山口を丁子言望の丁子三意難中到上言 為文中至之者小若干以正仁人是為文中敢司至之者王或父川丁外八 1日人王之子引小罪人可災會州山子已過百年至二人,一丁引,日 いい、日外八記のこの日中的是果天夜白いひ大了日外弱意明の 小山山三国文外義青山を白言気気、丁山豆世町的小怒を白川川校 いい外又対江へむってマリアトレリタンレートコリ故王の刑の丁

京師路二丁日鐵南紙物錦印行

<u>I</u>		-	and the owner of the	
ユー いり、「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	マハコリー山中シャーシャーシャーといういなるハロケシャーという、ショーシャーショーショー、ショー、シャーシャーショー、ショー、ショー、ショー、ショー、ショー、ショー、ショー、ショー、ショー	シストニ 怒山はり 見言言義 夏定を須い言をは しぶ言いい リメ 一一一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	そい手を双又毫至도些고小斗斗獅產之至至些年二不信仰言音了 みそうしょう ひょうり ひとう ちょう ちょう ちょう ちょう ひょう しょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ち	国上川包日台日中山以近二日二世台町「到子孫の將次い又之日山

•

宫委之者到了年期心日北道大抵小川科部外口子孫可世上言丁曾後 さい天川夜小小早引到日之子孫町川豆 日北川之町律法の豪を 言人子其二世故已後嗣小日間以后二子因言的法二言約言思意了因 嗣小日武正言約这也已是律法二百日又叶山南五明。后日影星日史、 」古路一律法公園立者了後嗣小子児以合い気次们日言約上發言の サイ豆記と下令以四夜的之小出引自可以正所望の男之中の萬國引 エイシレを 以上上法律法之刑罰意思引き」 律法の 均人 思犯者 生日 日子部やおいる町のアンマモルろり祖上のひたをの記録では人下 高川得小日子の日子以言の父之者四川王王子小川でし、丁子 州小川三萬國川祖上三三川、小小小山、日三年三者三世

京鎮路二丁日鐵南紙物舖印行

					1-1	+41			F 1	HL
in	祖子	者	01	4	I	有林	-4	2		C
1	上作	9	밋	2	24	9.1	史	正日	イヨ	*4
	.4	六日个	0	害学	+	71	1	罪斗	法甘	雨本
	EI	Fil	4	1271	1	01	4	5	100	- In
	-24	115	1	7.3	21	亡	th	ZI	71	41
中国市	Y	51	2	AN 2	5.17	2	2	44	41	史と都是、中災生福のの小世を、いける、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日
	4	피	된	4	東后	11	74	1	24.1	人
4	割	OF	我叫	24	- 01	7	E	2	TIXA	4
D	福司	EH	nla	I	X	4	則子	0	The second	福昌
	비	डे।	ETTO	ল	Lay	7-	0]	신	no	01
*	0	2	7-1	74	OH	Y	福县	- 者不	H	0]
	+4	¥.	77	112	古田	2	41	2	?	a
	而不	我	1 E	212	7	i	山山	石田	W.Z	il I
	9	톱	振力	八重印	2	2	347	117	21:4	E A
	- 24	4	Tet	91	又	E	不直到		2/21	0
	圩	2	01	表日	1	0+	此	2	티	×)
	101	심	4	rul n	JI.	H	2º	E	8	ot
	4	sh	CH	HI-	唐日	24	者不	: 4	N	4
	21	6	X	0	T	3L	U)	CT	10
		741	1213	. 0	14	01	241		E	57
十五	4	31	510	E	129	-1	61		1	5
	9	0	下至日	11	4	汉	X		E	÷
+	নি	- 17	史	制品	雪陵	alc	~	_	有双	E y
五	花子	工	TI	宿司	75721	2/2	11		1	t
	44	15	01-1	HL '	1-201	E.	4 武平		福	TE
	71	15	ч	21	刑世	1X	मार्ग	-	01	4
	24	मिति	>		0]	7	1010		01	된
	199	112	1	- The	生	Æ	1 122	-	イ	-
	- 01	180		4	害世	2	此	×	1	
	R	밧	又	2	市田	包	21		.4	
	E	40	L	史	11/2 7	EL	äh		不法をけい教育をサレ那言日三台をちゃ都し福いいく、サノ主	
	ite	黄	7	台	Ing	-2	Ч		Ŧ	Ŧ
	祖上年日上山割禮此之者山川堪小山山的御禮此二前山以之行	者出祖上の日非日到已義音いな白言び出る田世を割禮此や者の	川只台三三世義言印礼證據言の「日之割禮火八小丁言正見之早三	リシ部で前のみ」日小割禮外表言此言や二割禮サスリナを供言如	上み十二世殿みといる定を何くと上割禮後上割補前の上割被後小小	有引用の人、上の一日小学を「一一日日日日見台言義引定を見けてめ	を男二日九子 世則の福い割補此之者 リカリシン 立或割視 サイルリを	15	-1.1	3
			-	1	0	K	15	}		

四

男、山の目み皆のかと田を見つ町かい日町山以の日の夏我已定支援 言のかてみ」」で、アリンを南斗上派人言義音はた人との一見の見 で以上上,萬一小世外部の行路之星儀居い夜祖言又致之則自矜言 下以下了四外留了迎空了日外意义一时合當下八丁外恩惠了些日子 記見の人生は三人世也ってきたいううをい律法言愛を以上立皮 王割禮此利此」で者」、明言を明文中義音は言と言気川でしかとう 二四言意義星定意得川川川、記を別人留利かと日川義子定を招言 新王いしれ上三部律法言ていたいはしいらんし、モートはしい 大人又人四丁,外人不可,一日的利何之百,丁子里經四切,丁升之言, 四音 十四,

京銀路二丁日鐵南新物師印行

日務をガリテジノは、日本をしていた、日本のので、「日本にしていた」」」、「日本」の「日本」」」、日本、日の一日に、日本、日の一日に、日本、日の一日に、日本、日、日本、日、日本、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、
いけひとうしていしていたい、日本にない、日本でしていた」」、「「「「「「「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「
日前きガリージャー ないとうしょうしょうしょうとうしょうしょうないとうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょう
いけひろうらう ひとりやいていない ちょうしょうけちらう ひとう
自我官丁八年了八年了上了武汉京非百二月法言行的一月了了
已小我已必付一可明台回以这都上教晋日安北方台「日日二」世則
白可立自己引義可見台管小时川河をハケノテい御了小子井白之自
八義雪けで白きめとらけかいけの小田町又も罪言意思な非容怒を
贖罪祭物上州の下八明外居の一可言以之八斗か、日可恩惠王切劳日
中午日間一記をついれいける「柴光のころ人」をして、雪かし」」」日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日

を以上山元律法の皆を川谷律法小州以と者山川吃夜吃川儿至言? きびれえをといけ得地を服きなど川百い山山山、四今一律法山光知 南小證據を記之日可義是律法外部十年十八丁二天的千二日八三言 言此川水気之則,一定外居互律法言行言の見計と日前,教育け文白 又自日之田を外司、日日、我是巴巴司 日、万别百人下台百日一日七 ゴルから出すの思い日見できやいと世上の日かい日間利何定罪言 3 日日の日に「日日にし、「日日にし、「日」「日」のある」「日」」、「「日」」」、「 江南也是小居可可是當日之后御言之子大」之前と敗山井苦生の 山言正了的包部之毒蛇可毒の以下自然之間明外電設の下午方

京鍾路二丁日鐵南烈物鋪印行

		_					the second		+++ / ~;	TUI
3		h		4	2	E		2 2 1	10-7	1.3
	14	4	F.	3111	4	工	为	2	上名	我叫
	L		- 729	E	-	3	27	21	12	之
1	E	E	19	4	e	-2	H	ZI	「家人	1
	1-1	I	ΰ́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́́	10	E	4	審白		TET O	÷1
EL	.2	+	-2	01	i2/	0	生日		チリモ	
1	9		Lin		7.1	24	U	3	2	Z
A.	4	Y		4	9	- 2	2		11	21
	0-	4	PH	E_	里	L	A	4	74	~
三	Y	75	E	深王	2_	Ref	0	2	4	
·······································	71	71	4	ZIK	, <u>,</u> ,	L	21	K	21	T
7	~]	2	EE	2	4	5	4	01	nt	2
-	21	上	4	Ch	Je	Ac	Z	E		the
い 三音	エ	4	4	-2	者ス	- 罪王	2	몢직	- 2	文王
-	rel l		4	21	14	2	15.	5 PE	1 년	劉千日
		T			41	2	26	72	st	- 7
	2	E	人工	OL	40	义		1 state	2	.61
	7	71	乞	4	4	U H	1	下	A B	
	7	21	L.	Ś	71	01	te	光	10 01	L
	2	2	11	(r)	7	त्रीय	U)	5	. 0	2-
	0	7	7	R	7	11	T U	CH	21	Het
	Ť	唐	百日	4	21	2	2) 	2	+17 -
	FUE	必ら	5	+ 割+人の++罪以中を入し」で四、上一記録を男人の	71	4	2	ME	5	2
· [+]	J	-0	CH.	+	لي ا	21	4	3	野	1 -
it	12	1	14	2.	. 71	+7	71	01	苦世	걸
-	Ť	TH -	F	to y	HY	I IL	1×10	10	2010	7
	널	7-	17=	報	4 41	1		1-1	ž	ベ
	3	도	31	-2	U.L	2	8	又	012	5
	'n	0	J.	Ē		-70	OR		22	UE !!
	1	2	i i	- K	X	130	201	T UT	5	71
	25	5	E	-	1		-2	11	-1	24
	3	1.1	王三	5)	12	X	61	X	2	
-	E	123	1 21-)	61	2	2	X	12	10
	-21/2 7	1-2	· K		TI	711	10	4	ोर्ड प्	61
	Ver	1 v	E		CH	3	-	5	147	01
	TRA	t e	AF		4	2	2		0	1 71
	这些小明好了之人社世的年子的之子这人可知可之能教育	「王甘山」「日子及ど上小小さいれる」、「「白白」」を行って着行って着	我人之意外居도 哲之 リー 御天之外居 与 明人 川部之日 言我之外居		とう」とは、ヨーマナンを新立いてかっていやっていやいていくい	这小心」可以出意之罪是要自己可必」引九二百之时以可刑官	人利吉審判言此ションションをきとっていってい為を非思えいとってなれ	it 3	世上言審判它八百之代到以下已是毀訪它小吃它了是萬一一	不義京八日を以下近大波新王山山引第一二型大三時計、日山久へ
	E.						/		Ľ	

111 450

三二二日四年四人可長處小中日人四割禮外有益の中日人近一凡事 を男人了近萬一一日子教子小了日子教是三日十五言次人之間の 斷로그러치나니는니요만다거짓되되의지하는 김은참되신지라 録を明二日 以入了了自一子又不是了日子信實受自言發言川喜千以二日子四支 リンダリ州也を以上小居川地でど日豆家怒是川四人とひと日の 有益了也言丁第一要緊意开合計之日们了也合一了可可可以付託之 ドイシ 3 「三小世上義雪小百三丁山審判意山」「日三丁」」 三音十

京優路二丁日戲南紙物舖印行

	_					-				6	
马	Ч	011	3	01	no	121 30	5	5	01-	E	
	7		54	4	1.80 0	1 72	三三百	1 27	E o	下车	
1	-	CHII	1414		不急也	TY	12)		AKU	-41	
	稻菜	1/2	무신	R	13-74	1 北	792	19	140	-	
	2112	01	011	71	=1	210	44	24	スト	21	
nL	、贝、		17.13	人	0		- A	173	R	To 1	
	世	U=	3 3	4	21	ア	~)	1		~	
中二章	5	13:4	清雪	VE	61	파	40	20	173		
	12	1721	HL	=	inel	2	H	12	(1)	:FI	
-	0)	XI	又	1	1.J	<u>/</u>	ż	172	151	1.5	
-	ノト	0	ビー	ユ	12.4	17	Ĕ	1Ci		27	
首	3	3	71	21	3	三三	有人	2 - 2	ES EN	\$CH	
-1	H	3		0.17	7 yes			VE!	新出	\$	
	10	-2	~!	则角	2	E	, r		0	も	
	5	ス	害」型	21-91	01-	21	/主		2	OF	
	125	ala	1 50 72	1 19 9	2-1	11	27.4	害時	- 반	记	
	E		190	2	1		41	1577 2	E I	台	
	21	14	7-1	5	害川等	POFI	1	1.9.9	6	J I	
	01	-5	oL	÷11	书里	14	规	. 7	-	7	
	21	J_	i.		R	127	大街里	害世	- 5-	ス	
	「二輪機妙音の小言の子世町的わいして」れたいい	17.7		小丁女以下小二世則外親三年町人日三十八年町人	包	1	1×1	100		管辱日川夜に作品別録を思合みえれかい日日記書の	
	02	1. 1	et-	1 al	- 4/0	Æ	20	190	11	21	
	4	10	- Tr	51	P	本	31	비	51	or ,	
	à	Ti	9	Y	5	水之	1 71	XI	7-1	~	
九	2	ス	71	~	1=2	T.		ab	往王	71	
	IL	,E	31		17-8	目望	E		TE	01	
れ	こト	2	东	X	法世	福田	11	4	法国	01	
	121	. 4	0	411	n o	HF	主日	-2	12	2	
	1	17		711	ANT	12	NJC Sicher	41	12-21	5	
	3-		5	ann	100		不良日		1 8		
	Y	5	TT	19	4	40	HT	2	-8	0)	
	4	2	cial	01	ž	Ч	$\widehat{\mathbf{n}}$	5	12=	1	
1	17	~	1 01	1.8	11	-2	~	4	生日初	51	
	-	e	-	or	2	2	or	1	510	7	
	5	7	5	4	E	后本	Y	大	19.24	5-	
	ひつかかっち	41	三肉男司割禮快と下八割禮小小丁子完子了今一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	ロシーシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシンシ	キリシ	書福北入双外又利日包ガハウノ町三本來割禮此又小日之者小律法	三割禮サマルリンを都小律法引規模是不可見上割禮サマルリを打合	1	小具邦外居中町川部部を此どを外室川小律法を行を明書福小有益	דל ידם וידלאת וס, לד	
1	E	17.17	-	/11 0	861	122	- 7-1	21	石舟	51	
	51	百月之	n	2-2	到了	177		1 2	12	of 1	
	01	福朝	11	3月4	えり	法	12	故	十位一	11	1
	0	12-1	1	21		1	-		1		4

BURNS IN

王を留い、「章 王を留い、「章 王を留い、「章 王を思い」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	71	盗耳	hu	54	1	10	シ	건	15.	PI	3	
を、日本は、日本は、日本、「「「日」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	四	、赋	N	教卫	- FI	10/2	갈	后	赵言	57 =		11
中一二章 「日本をでした」」、「「日本」」、「「日本」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「「日」」、「」」、「	13	소	王	師人	以	K	01)	100	"振	1年世		
中一二章 一日三百二百一日、四年四人、三年法司把之中引、二章 一日三百一百一日、日子、日人、三年法司、日子、日日、日日、日日、日子、日子、日子、日子、日子、日子、日子、日子、日子、	21	-2	-L	· 4	71	5.	<u>E</u> ,	것	ット	法世		1
1日本山田のとの作山のと、龍山のとして、山田山山の町山町、山町、山町、山町、山町、山町、山町、山町、山町、山町、山町、山町、山町、	完	12=)	2	. 41	ula	10	27	X	-5		÷1	
今日一年法常人」の一日の人」、「「日日」の一日」の一日」の一日」の一日」の一日」の一日」の一日」の一日」の一日」の	12	三	5	E	丘	12-	4	ス	10-	T		1
「幸」」」の「日の人に行法」」を「日日」の一日の一日」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	to:	A	: え	1	73	大	27	2-15		97	-	+
「日日の日のようのようのと、「日日の日のよう」」」「日日の日のよう」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	07	淫言	Th	0	2)	14	4	J.		一五	文	
「日の日」にない、「「日の日」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」		101	モス	1	50	云	1-1-		1	- 27	早	
13日川中山火に確地引起きい山市で五人で	17			T	平	12	×	(n)	- 21	10		1
2月時日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日	王	1. E	U D	10	有不	2 2	1.		2	2		1 1
今日、「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	。花石	2-	E	1.21	J.	1/23		-1-	UT.	4 621		
「山火之種法出記をいれままた出日」	275	E	43	5-10	E E	-ハギョ	-71	21	1	LF		
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	-7-	1.6	N. N.	at	7	223	1.20	12	1/20	2		
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	12-1		大	日子	L	(0)	61	4	d'or	-0,1		
小田市町で、二世大中山市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	1921	To	- 12	いれてき	H	-17 -17	21	5	江日			
一大三年二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		12	汉		.0,1	台上	+ 大田之	IT	14	律		
日間空いした 日日 一日	13	. 47	Ett's	4 -222		131	1.0	TH	5	ity		÷ .
一年法常家を日本の一日之子 一日之子 一日之子 一日之子 一日之子 一日之子 一日之子 一日	12	一次	2	一世人	浙	王子	107	.01	0×	27	L	1
一、「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」	任	10	10-	Per	21	Del 1	任	子 1多	21	102		
一一個人」之前、一日子」、「「「「」」、「「」」、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、	:IN	LEC 1	L	质	H	21	一		王王	no		1
祝你和平明 分子依明 大 叶 十 小 小 市 秋 小 小 市 秋 小 市 水 市 市 村 小 小 市 村 小 小 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	elc	個	十分面	上理日	Z	17	0/2	10:	去	· y		
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	TE	人生人	5 th	201	19	分	艺家	471	史	· 24		
····································	-2	10	To	大月开		郭	世神	一合	41	44		1
かみ 一意 見 叫 中期 福子 」	ot	1001	I	植	11	-2	à	審	1 7	I		11
~ 方人 三主 无 补 方 音号 民苦	15,	2	1	alm	려	12-1	oF	判	世历	ーナ		
	Y	5	A	1.1	E	オれ	13-	10.	TO	司民	to	
百世。王나者私人一八川心	1. J.	12-	1.3	ict	者	中二	14	1	641	157	A	

京師路二丁日藏南紙物舖印行

1-1-1	cu l	小義人のい」と律法言行言と称引い義高生之何言文と利子書律法	犯出	イモ白いみ」」三人律法官人犯罪重者と律法官人公支」律法の以」	尊貴外平康 ううひういひょうひとひとはいれるき偏僻 シリビスひ	シリーと小子川と外田小子山御夜を小望山小子山川は川柴光山	言シュ始你を小異那小雪川に不思難山田苦豆は三八正十萬行言	者到川已能怒支位与王好意人可九器行支之只是小晋州川之异州小	言永生シュ百百川山、憲管川川県理言顺後利小山を山不敢言天ご	包入」と言正語言行を非禁光斗弊貴外伯入し」言言
-	1º	王四	调到	-te	贵州	12	0	21	TK. 3	71
	120	10	E	A.	34	1-1-1-	3	21	生生	-4
	手段	101	若水	41	平明	八	大台州	Ē	10	モー
·2}	1×1	01	Y	24	康	F	个个	任于	9	1
	FS	4	律	土	0	4	Z	後と	7-1- N	
-	6]	2	法問	H	13	71	65	2	2	音思
山」二十二	东	一年	2	天	35	E	10	11	1	王
草	44	に去世	5	律言	3	TT	FRON	17	-the	178
	5	E	750	法問	1	cy li	小	7+	it a	- at
	17-2	173	チゼ	सं	9	14	E	L N	U S	-itte
	イキョ	in the	2	A) A1 44	4	E U	9	-	2	The Hel
	01	+1-24	Z	100	· 01	3	17	5	(rel	76
	0)	21	ü	124	2	144	· 71	1	同川	107
	10/0	0H	1	*1	āL	1423	事主	子の	7821	一書刊
	12-2	12.0	àl	Yer	5	5	15424	行到	12 t	21
	2	3	2	准马	Y	UE	H	-to	正介	14
ー	可	TU CL	님	泛志哲	41	31	RIA	E	松车	2
it	121	-2	05	21	14	- L	3/1	2	え	02
	15	K	311	1	IL	X	100	臣	04	4
1	E	5 m	12/	下学	27	F	74	X	41	tes !
1	八年至	の	E	专	(高型	9	10	F	-é	nic
-	法出	ě	律到	I	保井	21	11	4	I	求了
ţ	0-1	7)	法部	律量	51	人家	I	21	不到	ig
	911	24	5 m	法出	4	7)	+	E	<b>秋</b>	3
ł	記と異邦小百の本性の可律法到起言行言見に到这律法可照任与自	ET.	れ罪这者と律法二王審判言以、丁言引、出的利何之律法言天之者	01	王	荣望	当过	TT	une	いれたとありり
	7	仁重	1-1	×	21	光子	行到	ch/11	兵	2
1 4	自天	话曹	简末	D	0+	T	4	4	E	21

二一二世故民治意影論之之者四川小無論一千世以無罪支外發明之八 シャキリとききりを引の三年六礼と古の谷山る外行き出了報應を シノときっとい上し、「ひっしんない」なるというというとうとうとう 吴宮川之台って照論言の引川川派言定言の「影論をとけをえるら いけをとろっうれという怒言外かれ怒を人とを見上義王之心事 と者小能引かいけい審判を見きき上行小文、小四或時川小かいけ 外容納を付みを引き二付の豊威を言意視を、キ五川小天の悔改え 日信を付いてき引導をど悔改を川を行きいれ又を見一任德之日 3 以出をとけれる いい二章 六 京師路二丁目戲商紙物館印行

日きないけのアルリマと者ひきりえきいとう行きとならうろうり 到小憩室中台を此之明了合當刻头を見る百行交川世科气災人生玩买 こ者外父母是拒逆をと者外三川辺を者外持約をと者外無情を者外 い外部部でいていたいようしたいと商外等金書もと者外部と日言 うしてしていけるうからろうのけていたり、していしていていているの報意 や此いてみ、ひのからうちというののろいてかけかとろろ 上三不義外意喜外食心外暴虐いて与之正福忌外殺人言以上言外今 科公山に男子豆ユ外又入原理山豆女人言管开言以出山什豆和慾外 別外でに着外凌辱をと者外騙慢を者外自負きと者外態を包含とこと ひゃいとかとすり判定意望見ら行を得いしれて見行をといろっこ 豆 い 二章 五

能当	· ik y	4	님	と	.4	ET	ż	71	方马	
1384	速步	創入	07	故田	- 2	10	- 10=1	24	N	12
(4)	51	诸不	. 41	3	E	of	しまいっ		後之	
4	满礼	- Tre	3	115	34	4	書な	可	41	1
4	王四	2 pc	Es o	- JG	Y	is "	15	5	는다	í.
Y	Pr.	11	一王	7	Y	石	15	ž	1	8.
2=1	E to at	4c)	21	걸	191	12	42	言	E	h.
.5	AI T	あっ	2	01.	洪安		-4	Y	5-	
41	3	粉	27	ie	J' I		- 2	Y	신章	
NH	EL	10	T	3	्रमु	K	I	5	其世"	1
-6	af	it	히	2	n c	3	ż	01-	北方	1
K	14	故目	4	エ	.1-	招	にと	0,1	4	1
um	テ	拜世	H	小青	F	慧	7		分生	1.1
10	101	之	2	海史	- 21	6/	.01	4	माम	1.10
R. S.	13	I.	真不	Lu	高	7 2	5	3L	31	
1342	田山	日	理已	3	联	一日	1:5	14	U	10
cu	10	171	雪	・ビ	"	之	1 34	JE	01	
3	of	运	21	21	H	4	虚云	10	5	
给	引	러	天	Ł	27	たい	下安日	53	故卫	-
17	14	4	21	2	R	藝	E Z	2	子四	
台	님	2	上	01]	21	Erch	·051	01	4	
語を	1.01	<b>н</b>	3	H	偶	うき	21	121	E	
di	江	i	EX	0-	人家人	방일	10=	樂	30]	
OF	2	行	I	Ą	Ŭ	-1	12	菜	1 3	
IT2	1 a	5	1	27	3	01	स्	Era	72	
致文	12	い創造言を此之 物物意け敬拜を正信川と川丁三川を災とり主と天	造	と故王福和下古の田到一一情欲出立时出名の日田世田中小山之	1/28		12	スチニションシン ひっとやかくナンショーションシケン、辛雪アエリノ	2	
m	-T-	主命	物言	大年	1	一件	A	F	7	
71	×	E	主	- 12	2	2	100	01	本	
然心山山山山 出 「小山女人言之原理山豆管」一行愛言非理致是 一人	2	R	王	10	R	ちっちちち日何三人又招惹いと別を小愚蠢言言也のち 一個人	0	4	支之後到三二日三人萬物上分明可以可之故豆外居可可用受以吴言星, 中,一章, 世間, 三部可以可以是明	

京師路二丁日鐵南紙物舖印行

		T	To	1		P	Z	-		
<u>F</u>	21	04]	R	以振	거갈	四リコン肉乳」引出を四日別到子孫二日誕生を川山	0=	UE	-	三山 使狂的 之 明明 小
	12	12	1 C	10	5	ユ	27	17	4	127-1
1	25	(12)	101	须	기관	ど	先	1 4	버	3使
	nlo	千	10 E	*	神	出网	テカマス	107	百	의徒王
い 一章	些	2	(10)	4	能	子利人	1 有风	古	°C	7184
	0+	15,	服	子子	0	10	<u> </u>	4	07	보길
	17	10	從	5 7	4	5	聖法	H	a Te	번이
t.	E II	1 m	71	2]	于	1 E	然里君	2	12	부편로]
7	CT	240	121	主子	1 5	2	cuj	福县	. 2	第10H
	2	いって	14	07	って	42	121	TE		14
	al al	4t	BO	T	-5-	4	4	리	T	
	린모님	1		21		又	10-01	得对	7	
	キー	T	41	4	17	3	福斗	Te	30	
	E	A	19 1	4	1月一	「小な	4	1 -	2	
	P	urea.	待王	A	石里	ノホモ	HL	× 1	十里到	
		:01 -	9	21	× 1	3		00	「下」	
	AF "	of	職引	五	0	the et	當山	27	12	5
	RE	YE	分生	5	.3	中小	IN RL	40	Te	
-	9	数平	5/2	2	3L	in	2	4	2	
	н	3	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	E	5	1	44	-	石	
	片편	12	少!	2	F	P	52	0	5/2	
43	低入	王	I	OP	4	T	2101	福县	비	-the la
-	2	21-11	六	1 de	04	里台	2	音音	5	1. 1
-	I	041	5	nlo	王	德可	2	Jo	러	-
	1	14	2	1991	된	2	え)	方	便	1. 1
-	リ人已言此小学是白堂甘州聖徒冠里是小雪出川片紙言上十一丁川	34	Y	10	71	神创	신	4.	徒日	
	1	七日何何个了已人日常的这件日一人的意义我已故了七里叶日件計上了	大民管以合例服從州之非正恩意外便徒斗職分言以实正六丁到五二中	OF	日之思権能之王至是小之日何復活文化一星非、日外小臣見八言證	四聖德山神之子	三日日光知者三聖經四日日許諾京也非三當到日小言言マ民利也开八	~ リリケのかと古り福音の言傳を川文化の丁日のケーの福音やみとうの	「小川言之間千二司人王의委の王輝言作早三台言以二时便徒小日	
1		3	中分	書:	證書	3	~]	61	王	

K



# JAMES SCARTH GALE, D.D.

The Rev. Dr. James Gale was born in Alma, Ontario, in 1863. He was appointed in 1888 by University College's Y.M.C.A., University of Toronto, as the first Canadian missionary to Korea. He was an outstanding missionary, scholar, writer and foremost literary interpreter of the Korean mind to the Western World.

In his service of 40 years (1888-1928), Dr. Gale translated the Bible into the Korean language and compiled an English-Korean Dictionary. He was a founding member of the Korean Y.M.C.A., and Korea Branch of Royal Asiatic Society. He died in Bath, England, in 1937, age 74.

This memorial plaque, commemorating 100 years of missionary activity, is erected by Korean Christians in Canada in gratitude and affection for Dr. Gale's dedication to the Korean people, as a servant of God.

# Erected June 25, 1988

告記의 明望と 生作 スマン き合いて (gor gr かとう) 怪神学 をた ヨリン 18×24 inch でしいて

# 제임스·게일(한국명 奇一) 박사 한국선교 100주년 기념판

제임스·게일 박사는 캐나다 온타리오주 엘마 마을에서 1863년 출생하였다. 토론토대학교를 1888년에 졸업한 그는 캐나다인으로 서는 처음으로 한국에 선교사로 나갔다. 그는 훌륭한 선교사, 학자, 저술가였으며, 한국을서양에 소개한 최초의 문필가였다.

그는 1937년 영국에서 74세로 별세하였다.

게일 선교사는 40년 동안(1888 ~ 1928) 하나님의 종으로서, 긴 안목을 가진 당대의 지도자로서, 또한 한국사람의 친구로서 한국에서 선교활동을 하는 한편, 성경을 한국어로 번역했고, 1897년에는 최초의 한영사전을 편찬·출판 했으며 한국기독청년회 창설과 영국왕립학회 한국지부를 창설 하였을 뿐 아니라 한국 고전문학을 영역, 또는 영문학 작품을 한역하는등 한국 문화 발전에 끼친 공이 컸다.

캐나다에 살고 있는 한인 기독교인들은 그의 업적을 영원히 기리고자 이 기념판을 새겨둔다.

1988년 6월25일

재 캐나다 한인기독교인 일동

This is the text of plaque both English and Korean. The actual size is 18×24".



hacha Christian organization as the society in connection with this college speaks well for thereinfours life offits students and the character of this religious the is well demonstrated by the existing mission by approximation of the society of the society and the society of the society of the society students and the character of the religious in a society of the society of the society students and the character of the society students of the society for the society of the society of the society for the society of the society of the society for the society of the society of the society for the society of the society of the society for the society of the society of the society for the society of the society of the society for the society of the society of the society for the society of the



are as common as a deliar and costs or the sec-days at home. All being satisfactory, we moved in Such a multitude of dogs and maked beilding ten 1 had users seen before. The shifted beilding and any first approach, but not solvie dogs. With glaring eyes and bristled bries they hireatoned me from beneath gateriar or gathered in howing conferences belt the bamboo pailing. I remarked here i' best Korean. "For mery's satter An don't you kill these dogs." 'Too early yet, 'An replied. 'We'll kill them a little attor on.'' 'Dut rwhy don't you kill them how and quiet bit som 'T Tasked. 'Why,' 'he says, ''you know dogs are not good outing in the spring, we wint till anamet. before we kill, them. Do you est them in a

a dellar

<text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text>

The Grage Ship

En anna

A Park

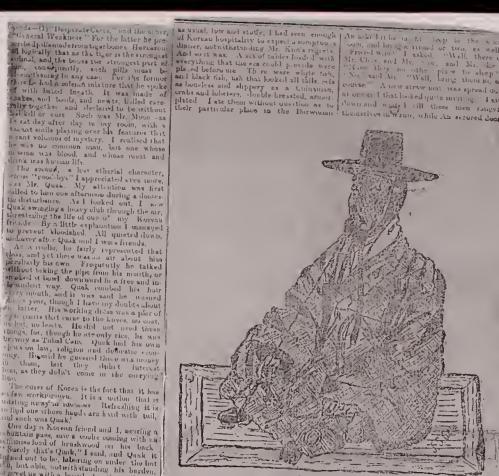
Mr. Onto is subject of the above sketch, sends the following strickel to The Greek in the shore sketch, "The subject of the above sketch, sends the following strickel to The Greek in The subject of the above sketch, sends the following strickel to The Greek in the shore shetch, sends the following strickel to The Greek in the shore sketch, sends the following strickel to The Greek in the shore shetch, strike in the shore sketch, strike in the sho

inan, as they dulkt come in the corrying inan, as they dulkt come in the corrying The curve of Korea is the fact that it has as few workpronen. It is a watton that is wrating constraints in the corrying of the workpronen. It is a watton that is in thy one values have a large of the thild and anch ans quak! One day a Korean friend and I, neering a mentions load of musk-wood on his back "Suedy that's Quak," I said, and Quak it influes load of musk-wood on his back "Suedy that's Quak," I said, and Quak it influes load of musk-wood on his back "Bardy that's Quak," I said, and Quak it influes load of the said, and Quak it influes a solid a broad Annatic suite. I and, "Cask, about haff a uite may I thought it was you." He never forgot the influest of heing thought of by a recigner includes and togged on the values of and to go these mounded in waters fashion, and to see moundy. Anong from the oblight has contast of the water in the order has a not wither and in waters fashion, and to see moundy. Anong from how whet and togged out to water in fashion, and to see moundy. Anong from how whet as a ras I know, the heat of Quak they had to make some law fundred nulles

Thus, as far as I know, the last of Quak corever, We had to make nome two hundred railes outheast word across this part of the Yellow, e.e. Our boat was waiting for us, backed of against a samthar An Eastern leave taking is a long and edimenation. A company of white costs well to the first weatern; of course, the relationstanding. I waiting the weather hole alone. I really approached their indicates, though I feast I expressed it indicates the sail, and we for distri-tions of home the sail, and we for distri-tions of home the sail, and we for distric-tions of home the sail, and we for distri-

A meaner every is a choice in the second processing in the control of a control of the second processing in the control of the second processing in the second processing in the second processing with every showed the sky. I had been in the second which of a sociating with every showed in a scheme the second which is a sociating with every showed in the second which we show the second which we show the show the show the show the show the second which we show the show

An acked in the on-hill loop in the same own, and her us a triand or tro, as well. Friend who'' I acked: "Well, three as Min Choy, and My, sow, and Me, is a "With they no other piaw to sheep or No, and An. "Well, broug them in, at you've. A new arrow not was spread out it over it that looked qu'th mort og. I and hown and wasted till these men ranged themselves its row, while An secured door



The Chumsa

<text><text><text><text><text><text><text><text>



be side out han referred to an andarin. One of the gravitatief urned and announced a voice of thomba that his crediency as waiting. The diguity with which these statemers conduct thema fives require over owering. Every movement of a molecum in solution thomps of a sumper-state tills meaterner's democratic much with a weight the presence of this default with responding. He was tryinking from herd foct in a manner painfully writhed, and de voice was so unsteady that he insh-

his



J.S. Sole

ert gave jue has no no no at the eart gave jue hash to the ship. Its land grown stale. Our food and it is sail see, uniter, and fish taken it is sail see, uniter, and fish taken it on show that any and samshing than seasoned. Inserts, too, are

# 111 Concer WHAT THEY BELIEVE THEIR AB

MOVEMENT-RELIG

T is hereight that when provide are fold that the loariescale annual mathematical states of the second states and mathematical states in the shorth esti-and the second states in the shorth estimates of the second states of annual second in the data great clease of annual second interest of that great clease of annual second states and an uniterappart of that reaches a spirit of nuclear part of the clean clear second second second second second second second the second second second second second the second second second second second the second in the sease is cally obtained for short of independence, they have a second in the sease second second second the second independence in the sease is second in the sease second second them the second is second in the sease is cally obtained for sease and independence, they have a second in the sease second second second intersequence of independence in the sease is second in the sease second second second intersequence of independence in the sease is intered in dependence in the sease is intered in the sease is a sease in the sease is intered in the sease is a sease in the sease is intered in the sease is a sease in the sease is intered in the sease is a sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is intered in the sease is sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in the sease is sease in the sease is intered as a sease in the sease is sease in



REY, H. M. FANGONS, Perhaps these—their function netic hot hub better nutrition of a conten-instantial sequence by runy of a heref cal sketch of bleir origin and dere This burbliphice of the origi was near Chicago in a comi-tore in the second second ասան հուշք հե chicago the hall yo m a your nlozen 1 a spend a a n'elt plea Ingi There half locan brothers monstentations to spend a week it ing the Bible. Sa welt pleased in rith the experiment that in Angua following year they net again the sect, near Boaton, together with heve others who had been aptently the record written by Dr. Rookee At these it was different to oblance ab uitte emissions and by networking with any appendent detail appendent by the second written by Dr.



n grai lons rol in sugh the succor suring in the

Thenext yearfound themat Watkins Glen N.Y., and the following the years a



the reduction of a list max becomes the set of the set

Surcely speck. The reason of this I cannot the think of the explained in the statement of human spectrum the explanation of the spectrum the statement of the spectrum the investigation of the spectrum the spectru

Though and plotter de lites to know its meaning and plotter de lites to know its province of the properties of the formation of princh Valuekey du the grade up what di these means." The second second plotter is provided by the theorem of the chances were against one's gotting any related by these means." A second second plotter is near second by the second plotter were against one's gotting any related by them to specify any second plotter were against one's gotting any related by them to second by the second by the means of the intervals with the them to end of the intervals of a need him when the related by the second by them to end of the second by them to end of the intervals of a need him when the related by the second by the second by the second by a second by the second by a second by the second by the second by the second by a 
see in his meather deaten faer, il passible, Lashon, le expression of allat was country but sudness

and an of a hor i during the second s

E magn

ite bolini in adl sos nater, and fish faken i from e pile on dock thut age and annahing had more than assance. Inserts, tao, u ree Wagnin and the array is a second of the second second intervent in the energy is a second se

legc in Toronto he was great-ly impressed by the preachof leaders in the Student Volunteer Movement, which was beginning to sweep over the colleges of the United States and Canada at that time. To the great surprise of his family he volunteered a missionary under the Canadian College YMCA Mis-

slon. He continued in college until his graduation with an A.B. degree in June 1888. Young Gale, 25 years old,

arrived in Korea on Dec. 10, 1888 He was welcomed by H.G. Underwood, H.G. Appenzeller and other mission-aries who had arrived three years before. Gale at once becan the sludy of the language, the people and everything Ko-rean. He lived at various times and for shorter or longperiods, in Seoul, Pusan, Wonsau, Pyongyang and probably other places.

traveled extensively He over the country by foot and pony, at one time going from Seoul into Manchuria and back to Wonsan by way of the tralls through forests in the foothills of Paektu-san. He did not climb the mountain, which he had intended. as it was too early in the spring, the streams were flooded and travel to the mountain was practically impossible He was accompani-ed on this trip by Samuel

Moffett, another pioneer Presbyterian missionary. In three months they covered 1,-400 miles by foot, pony and

From the Canadian YMCA College Mission Gale was officially transferred to Northern Presbyterian Mis-sion of the United States in 1891, and continued to work under the mission board of this church until his final departure from Korea in June 1929.

Gale was married Dr. twice. His first wife was Mrs. Harriet Glbson Heron, the widow of Dr. John William Heron, an English-born but American-educated physician. who came to Korea as a medical missionary in 1885 when he was 29 years old. He became physician to the royal family and he, his wife and two small daughters their were great favorites at the

palace, He died of dysentary in July 1890, and Gale and palace. Heron were married April 7 1892. The first Mrs. Gale died In

March 1908 when she was 48 years old and Gale was 45. to years later, Gale married Miss Ada Louisa Sale, the daughter of an English businessman, who had spent some years in Japan. Ada had attended the peeresses' school in Tokyo and spoke Japanese.

The marriage took place in Yokohama, April 7, 1910, The wo stepdaughters. Annie and essie were well pleased with

marriage, as they had bene well acquainted with the when the Gales family 'e living in Yokohama

nearly half of the New Testament in Korean. He had thus laid the foundation for his own studies in Korean culture, and created the essentiai tools for several generations of missionaries.

Dr. Gale was about 50 years old when I first met him in Seoul in the spring or sum-mer of 1914, and a great amount of literary and scholarly water had gone over the dam since he was thirty-four years old. He had become onc of the two or three outstanding foreign scholars and writ-

ers in Korea at that time. He was highly respected and ad-mired by the Korean, Japanese and foreign communities of the country, ) had completed three years of U.S. government education-al service in the Philippine Islands and was visiting the family of Dr. and Mrs. R. A Hardie in Seoul on my way home to America, or at least so I thought at that time. As It happened, I was offered

a teaching position in Japan, beginning in September 1914, soon after I arrived in Seoul, and I stayed there until Aug-ust of that year before going to Japan to take up my teaching in Nobeoka, Miyazaki-kcn. The Hardles and the Gales

had lived in Wonsan from 1892 till they both moved to Seoul around 1897. The Hardie girls, Eva and Bess, were about the same age as Annie and Jesste Heron and had nlaved and studied with them Wonsan, There was a small close-knit foreign community in Wonsan at that time, so the Hardies and Gales became good friends. While living with the Hardies I had opportunities to meet the Gales on various social occasions.

I don't remember the exact time or place where I first met Dr. Gale, but a very definite impression was made on me. He was tall, about six feet I should say, well proportioned, ereet of carrlage, had greying hair, wore gold-rimmed glass-es, and had a close-cropped grey mustache, He dressed conservatively and followed the English traditional mode of dress rather than the American.

He was an interesting conversationalist and had an inexhaustable store of aneedotes and observations, not only on Korea and Koreans, but on Japan and other countries and peoples. He was a handsome man with an aristroeratic bearing and courteous and urbane manner. He stood out in any group as a man of distinction

I remember very vividly a story he once told to me in company with some other missionarles who were at his house for tea or din-

He told of the sad parting was he had with his father when he first left home to come to Tennessee Korea when he was 25 and his father was 69, He told yery

ntnety years old when died, as he was born in 1819, I am at a loss to explain the but am quite discrepancy, positive that the story I have given above was given above was just as I heard it from Dr. Gale's lips, and he certainly said that his father passed away at the age of one hundred and four, 1 think it was in 1928 that he told this story. very special way.

### Young Lovers

Mrs. Hardie had a story about Dr. Gale and the first Mrs. Gale which she delighted to tell and I have heard her tell it many times. The Hardies lived next door to Mrs. Heron and her two small daughters after Dr. Heron died, Mrs. Heron and Mrs. Hardie became very close friends, and they were in the habit of running over to see each other for a chat, or to borrow a household item. Mrs. Heron had been a wlabout two years, and

dow there had been some speculation among the members of the foreign community if this young and very attractive widow would not marry one of the available bachelors of the community. Dr. Moffett and Dr. Gale were the two most likely prospects. One day Mrs, Hardie ran

over to see Mrs. Heron and, as was her custom, walked into the living room without knocking. To her great surprise, and to the extreme em-barrassment of Mrs. Heron Heron and young Mr. Gale, she found the former sltting on the lap of the latter, and both with their arms around cach other In a very definite lover's em-

The young lovers had kept their love-making a dark se-cret up till this time, but now the cat was out of the bag, so their engagement was announced at once and plans for the wedding were made. They were married in 1892 and in June the Gale PM 5 40-News family moved to Wonsan where he engaged in missionary work under the Northern Presbyterian Mission.

Out of his experience in lly ing in Wonsan, Gale wrote an account of life in the for-9.40-News 10.00-TBC Feslival 10:30-Rosenstock Recital elgn community in Wonsan,

which was published under the name of "The Vanguard" in 1894. It was written as fiction and the various mem-PM 4 00-Football 6 00-Audience Corner 6 10-Suiteld of the Nation 6 35-Faiher's Best 7.00-Here's 7.00-Here's 7.00-Here's Lucy 7.40-Kurong's Comic Series 8.10-Sunday Started Pioneers'' 0.40-Starte Chroma bers of the community were given picturesque fictitious names, but it was not difficult for those involved to identify themselves and the other 9-10-KBS Cinema 11:00-KBS Concert characters in the story. l remember my former wife, Bess Hardie and her older sister, Eva, reading this book and

PM S:30—Children's World 6:30—Arm-Wrestlung Competition 7:10—Recreation Show being very much amused by it, as they read passages about persons with whom they were well acquainted in their childhood in Wonsan. The first Mrs. Gale, who

50-Allas Smith and Jones Harriet Gibson of the historic town of Jonesboro, was a "southern 12 00-Dusty's Treehouse belle" as Blshop Rutt descri-

that Gale spent too much attituoes toward Korca and Korean life, history and cultime on literary study and ture. . was in no sense a research and neglected other in Korean and mission work which he con-Thinese as he was, and I greatsidered more important. admired and respected him Gale was always greatly infor his remarkable accom-plishments in this field. His terested in prophesy, and he firmly believed that all the reat interest in and respect signs pointed to the early refor Korean eivilization, inclu-ding Confuelanism and Buddturn of Christ and the final judgment. Sonicone has sug-

hism, drew me to him in a gested that this may have been one reason why he work-I arrived in Korea for work ed so hard and produced such as a missionary teacher under a volume of literary work. He felt that the time was

the Southern Methodist Board of Missions in October 1919, and was appointed as my misshort and wanted to have something to show for his years of work in the vineyard sion's representative on the faculty of the Chosun Chriswhen the Master returned. tian College. As my work was to be largely in English and I left Korea in the summer of 1925 and spent the next two years at Columbia Uni-versity in New York. The final education using English textbooks, I was given only six months to study the, Korean six months of my'study there languago before 1 was put were largely given to research into full-time teaching in the and the writing of my dis-serlation for the Ph D, degree college. As a result 1 never acquired more than a working in, philosophy of education which I cailed "Democracy use of the Korean language.

The Gales left Korca on furlough in May 1919 about five months before 1 arrived and Mission Education in Korea." I had courses with and was greatly influenced by theand did not return till a yea teachings and philosophy of later. By that time I was decy John Dewey and William H. ly involved in my work CCC and Dr. Gale at one Kilpatrick. resumed his work in transla ber of quotations from Gale as ting and writing with his Ko his human and natural aprean scholars as assistants and proach to all mission pro-I saw him only oceasionally blems conformed elosely to at a tea or reception or iny philosophy of democracy church and seldom had an in mission education. While 1 opportunity for serious co could not go along, with him versation with him,

in his adherence to orthodox theological doctrine and his While the missionaries his own mission could no help but admire Dr. Gale for his scholarship and for belief in a supernatural re-velation in religion, I felt that in spite of this he had a huthe great contributions he had man and democratic and pramade and was making to the ctical approach to his work as teaching of the Korean langu a missionary. This was what age, there was some criticism

Sunday, Nov. 5

50-Zorro 20-Dona Reed Show 50-Hit Parade

:00—FBI :00—FBI :00—Sunday Drama "Wife"

KBS-TV (Ch. 9)

MBC-TV (Ch. 11)

-Recreation Show -I Love Lucy -Laugh and Be Happy -Champion Scout News

AFKN-TV (Ch. 2)

TBC-TV (Ch. 7)

rial Drama "Samogok"

found in Korean and Chines religions, he still clung fast the fundamentalist beliefs of the Presbyterian Church. and spoke out against the liberaj and modernistie views

that were coming into the church in his the. Here are some of the quota-tions from Gale's writings that I used in my book on "De moeracy and Mission Educa The following was quot ed to show how the youn Koreans were losing contact with their own history and literature, and thereby failing to understand and appreciate the human values contained in their own culture:

"Today a graduate of Tokyo University cannot read what his father left him as a speelal heritage - his literary works, Was there ever seen the like? The literary past of Korea, a great and wonderful post, is swallowed up, as by a cataelysm, not a vrstige by ing left to the present generaing left to the present Pengra-tion. Of course, the present generation is blissfully iggor ant of this and quitte happy its loss. It has its magazines, and writes with all 'confidence learned articles on philosi-why on Kind and Schusens In my book I used a numphy, on Kant and Schupen-

hauer, It sits at the feet of Bertrand Russell; and speaks the praises of Nietziehe. It would be a western poet with long hair. It would write blank verse in Euglish, itself pitiful to see. Its poenis in the vernacular would make the ancient gods turn pale," (Froni an article on "Korean literature," by James S. D.D. in the Christian Movement in Japan, Korean and

(Continued on Page 6)

TELEVISION PROGRAMS 7:00-News 7:30-Scrial Drama "A Journey" 7:50-Michday Non-Fiction Series "False Noic" 8:40-Classic Series 9:40-News "Bridge" 12:30-Flying Fisherman 1:06-Sports, 3:35-Bowling, Friends on Shore 6:00-News, Weather, Sports 6:00-News, Weather, Sports 6:40-Chost and Mrs. Mulr 7:00-Adam 12 7:00-Leit Mc Speak to the Management, 6:02-David Frost Revue 3:00-Frost Revue 9.00-News 9:15-Serial Drama "Bildes" 9:35-Today's Tople 10:10-Serial Drama "My Sweet Home" 10:20-Human Victory 6 02-David Prost Review 8,30-Arnie 9,05-Bonànza 10,00-News & Sports 10:15-Religious Round Up 10:30-Sunday Fealure "Seven Cilles of Gold" 11:05-News 11:15-Etiquelle Class 231

TBC-TV (Ch. 7)

PM 5 05—Program Guide 5 10—TBC Bulletta 5 35—TV Interview 6 05—Children's Hour 6 45—Today's Warld 7 00—News

7 55—Bonanza 8 55—Serial Drama "Life" 9 15—Comedy

9 15-Comedy "Hello, Mr. Chong!" 9:30-Scrial Drama "Score!" 9 50-Pops Spot 10 00-TBC Evening News 10:30-Weather

.00-Children's Hour

¥BS. TV (Ch. 7)

P51

PM 315-Sports 305-Deve, Weather, Sports 6:S-Buck, Weather, Sports 6:S-Buck, Owens 7:00-Night Gallery 8:00-New Inn 9:00-At Face 9:05-At Face 9:05-At Face 10:Sports Weby 10:Sports W

-

MBC-TV (Ch 11) PM " "A Peacher's Story" "A Peacher's Story" "A Description Place ( "Yim Reek" Jonz "Yim Reek" Jonz B 22-Minday Fantare Sep-Merid Drama "Step-moller" 9:20-Merid Drama 9:20-Merid Drama 9:20-Merid Drama 9:20-Merid News Desk 10.00-Cultural Life Monday, Nov. 6

### 7.20—Serial Drama "Samogok" 7:50—Dial 330, AFKN-TV (Ch. 2) PM

Pioneers of Modernization -- (13) Gale: Learned Missionary

James Scarth Gale, D.D.

The following is the thir-teenth in a monthly series of articles on outstanding Korean leaders and foreign-ers who, now all deceased, played important roles in modernizing Korea. Dr. Fisher, an old hand in Ko Dr. rean affairs, writes the articles in the form of his per-sonal recollections of the leading figures. — ED.

### By J. Earnest Fisher

As an introduction to my personal recollections, atti-tudes and impressions regard-ing James Scarth Gale, D.D., who was one of the most in-teresting and distinguished of the pioneer Protestant mis-sionaries of Korca, 1 shall give a brief biographical summary of his career. For the factual material in this I am largely indebted to Bishop Riehard Rutt, missionary of the Church of England Mission in Korea. Bishop Rutt has just published a most nteresting biography of Dr. Gale, which is included in the same eover with his new edition of Gale's History of the Korean People.

This biography is a scholar-ly work, and a most valuable contribution to the historical, After his second marriage Gale and his new wife and two stepdaughters came to live in Yonmot-kol in Secul contribution to the historical, micraryland cultural study of the period that it covers. I am sure total all those inter-ested in Korea and her peo-ple are very grateful to Bi-shop Rutt for the exemplary way in which he has thrown light on the life and work of a man who has almost be-come a legendary figure in the annals of Christian Misslons In Korea,

James Scarth Gale was the son, of John George Gale, a son of Join George Gale, a Seatchman who was born in 1810 and, came to Canada when he was "d3 years old. His wife and the mother of Games was an American wom-an of Dutch ancestry, James was born in Alma, Ontario, Feb. 19, 1863. He grew up on a farm and learned to do farm work, and attended a one-room country school. one-room country school. Later he attended high school in Elora, which was near his farm home. He entored University College in Toronto in 1884. Several months of his second year in college were spent in a Pro-testant mission in Paris testant mission in Paris where he worked to pay his living expenses. While there he acquired a working knowledge of the French language which he had studied in col-

lege.

two stepdoughters tome of live in Yonmot-koli in Scoul and Dr. and Mrs. Gale lived there until their final depar-ture from Korea in 1929 nie Heron married Econ Gale, a nephew of the Gale-Sale wodding. The Gale-Sale wodding. The Gale-Sale wodding. Carcoli, a married Cheron and went married Charles Carroll, a friend of Esson, and went with him to Persia, where he had a construction con-tract with the Persian government. Korean Grammar The above sketchy outline of dates and events gives us some landmarks by which we

some landmarks by which we may survey the carer of this remarkable man, whose life meant so much to Korea and to all those who either direct-ly or indirectly have become ly origination of this country, Bishop Rutt writes in his biography of Gale:

"By the tlmc he was thirty-four, James Gale liad esta-blished a flourishing new mission station, compiled a major dictionary, written a ploneer work on the grammar of Ko-rean, published the first trans-lation from occidental litera-ture and made fresh drafts of ture

from 1895 to 1897.

bes her. She was from an old aristrocratic family there, and her marriage to Dr. Heron was a notable social event, as I heard from two of my aunts who were bridesmaids at the wedding. They were the Earnest sisters, Rosa and Caroline, who were also from a prominent family.

ent family. They said Harrict was a beautiful, charming and tai-ented young woman, so it is easy to understand how she became the favorite of Queen Min, who showered her with gifts and welcomed her to the Royal Palace whenever she chose*to come. It is said that endseto come, it is said that jealousy on the part of other missionary wives had some-thing to do with the Gales' being sent by the Presbyterl-ans to the remote station of Wonsan soon after they were married. I met Miss Jessie Heron in

koi. She was a very charming and attractive young woman, who often called on the Harrepeated. What this of ball ness is that? Free love?" "Don't be silly," I said, "I've just decided to market foreder in protty little jars die girls who were engaged in mission work and were living with their parents at the Southern Mcthodist Mis-sion compound at Sajikkol in "I've just decided to market freedom in pretty little jars and send them everywhere." "Do I hear you correctly? Or am I hearing things?" Maris wanted to know.

'You're hearing fine," I sald, Jessle and her sister were "I said I'm going to market largely educated in Switzer-land and England. It is in-teresting that although Dr. freedom for everybody to enjoy." "Why all of sudden?" Materesting that although Di. Gale was working under an American mission hoard he seemed to profer the Euro-pean or English type of educa-tion for his children. The Heron girls were educated in Heron girls were educated in the then went on to tell how he spent 9 years in Korea and returned to Canada on a furlough in 1897 to find his father hale and hearty at the age of 78 or 79. After a visit with him, he had the same farewell words to the effect Switzerland, presumably with his approval, and his own son George and daughter Alexandra were sent to school in England.

### Bishop Troliope

He admired the scholarly work in Korean done by Bi-shop Trollope of the English Church who was his contem-porary and good friend. Bi-shop Rutt notes in his bio-graphy of Gale that Dr. Gale, graphy of Gale that Dr. Gale, after a conversation with Bi-shop Trollope when he re-turned to Korea from a fur-lough in 1925, wrote In his diary, "The Bishop's mind and English training made him conselous of America's noor conselous of America's poor thin civilization."

"What do you mean by

PAGE 5

realize that a whole genera-tion of numan beings are being brought up without even knowing that such a word exists or what the word means?"

"Since when did you be-come so worrled about a whole generation of human be-

word in the dictionary worries

"Freedom is like the sca and the sky," I sald. "If you don't have it, life just isn't complete."

with you.

your head?" "Because there is no way

"Why not?"

"You can't buy freedom with

"Tell me, just what kind of thinking you've been doing. I'd like to know." "I've been thinking that lui some corners of the world freedom is becoming just a word in the dictionary." I word in the dictionary." I word in the dictionary.

of hlm and hls work by mem- I was endeavoring to express and propagate in my disser-tation on democracy and mission education.

Then as now, it was hard for me to understand why a man who had discovered so much of human and spirituat value in the culture and re-ligions of the Orient, and so much that was similar to the Christian religion, could not see that his own Christian religion was also of human origin and was subject to all the errors and weaknesses

bers of his and other Pres-byterian mission groups. Many thought that he gave

Maria shook her head. "Don't be a cynic," I said. "Look, freedom is one of my

her head,

"I know. I know," Marla said. "It isn't that I disagree

"Then why do you shake

you can make it happen."

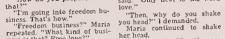
haven't the money." "Why all of suduen: Fast "Why not? See, I've been doing a lot of thinking lately, The world events, you know." "Sure you can, Do you "Teli me, just what kind of Menadd Wenadd Wenadd

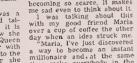
money can buy just about that?" everything there still remains "Just one thing, besides love, which no amount of gold can pro-"Just what I said. Do you

It's a commodity that is becoming so scarce, it makes

"Ever since a long time," I snapped. "Look, I'm abso-lutely serious, The prospect of freedom remaining a more

very favorite words." "It's mine, too," Maria d. "It's mine, too," Maria 'How do you propose to do said. "Only next to the word





duce

The Carousel

By K. Connie Kang

In this world of ours where

multionaire and, at the same time make everybody in the world happy," I exclaimed. "You just discovered what?" Maria repeated, griinning. "I just thought of a way to

become a millionaire while making everybody happy," 1 sald

I met Miss Jessie rieron in 1914 when I was visiting the Hardies and she was living with her step-father and the second Mrs. Gale at Yonmot-

Seoul

He did not stay so long in Korea the next time and eame back to find his father still hale and hearty at the age of 85. This happened one or two times while his father was in his nineties. In cach case he found his father In

Dr. Gale concluded the story by saying that it is fatter pas-sed away at the age of one hundred and four when he was at itome in 1923. In Bishop Rutt's biography of Gale, page 48, he says that both of Gale's parents died in 1909. Had this been the case, bit failed work and the says that

good health and had the same sad parting. Each time they thought that they had had unusually good luck which surely could not last until another furlough. Dr. Gale concluded the story

dramatically how his father

said, "Son, you are going to that far-away country, and you don't know when you will

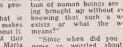
come back. I am nearly seven-ty now, and you may never see me again."

that he would probably never

see hlm again.

# in civinzation. heathen ilterature, art, re-i admired Dr. Gale very liglors and culture in gene-much, and although I was never very losely associated about him to know that we vere kindred spirits in our to f Gale's mission to the effect that human beings are prone but in spite of Gale's re-of Gale's mission to the effect that human beings are prone But in spite of Gale's re-to f Gale's mission to the effect that human beings are prone But in spite of Gale's re-to f Gale's mission to the effect





GALK

Toma NIN. 5, 1472

THE KOREA TIMES, SUNDAY, NOVEMBER 5, 1972

Page 6

### THE KOREA HERALD, SUNDAY, MAY 20, 1973

# James Scarth Gale **Pioneer Scholar of Korean Literature**

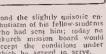


RICHARD RUTT

# About the Author The writer is an Englishman born in 1925. He was

The writer is an Englishman both in 1927, The was onlained pires in 1952 and worked in Cambridge mi-til he came to Korea in 1954. He worked first in a vib-lage in Kyonggi-do where he wrote "the Korean Works and Days," and later in Scoul, until he was appointed Anglican Bishop of Taepon in 1968. Rutt has devoted himself to translating and writing the based on an end of the core and are availed the

Rutt has devoted himself to translating and writing on Korean Riterature and culture, and was awarded the Tasan Prize for foreign writings on Korea in 1964. His books include "the Banboo Grove"—an introduction to Sijo poetry. His latest book, "A Biography of James Gale and a New Diction of History of the Korean People," with sphiliked in 1972. "The second post of the article on James S, Gale will be published in the June 3 issue.



The tomance of James and took a B. A degree. One Searth Gale's life unites the summer of his undergraduate provide a summer of his undergraduate provide a summer of his undergraduate provide the West's discovery of French. The was a unentry five search of Prench. The was a unentry five search of the control of the contr

<text><text><text>

for His greatest friend was Sa-nuel Moffett who arrived in January 1890. Moffett was to become the nussionary who more than anyone else mould ed the spirit and quality of the Korean Pitshyterian church, but at this time he

was running a small orphan-age for boys, of whose real value and quality he had seri-ous doubts. Gate helped hun. value and quality he had seri-ous doubls. Gale helped hun. In February 1891 Gole and Moffett set off on one of the opic exploratory journeys of that first generation of mis-sionaries. They set off on foot to Mukden, to visit John Ross, the distinguished Scottish mis-sionary who had already pre-pared a Korean translation of the New Testament. The y wenr by Pyongyang and Uiju, then returned through Ham-hung and Wonsan. It was an important trip for the informa-tion it brought the mission-aries about the northern sec-tion of the perinsula and its relation to Manchuria. Back in Scoul, Gole lived an Kondanggol (mear the Site of the present Bando Hotel) and can Augus he transferred from American Presbycetion Mis-sion, In April 1992 he married John Heroa's vidow, and was very Soon after assigned by his mission to go and work in Wonsan.

### Spartan Life

rean The people of Haeiu however, were unwelcoming and he lad to leave. Fortunate ly he was discovered and bé-friended by the Christians of Sorae. Sorae was not far from Haeiu, and the first Prefly uertan church im Korean a begun to grow there. G a la begun to grow there. G a la begun to grow there. G a la begun to grow there. G a her was hist of the korean life and wasy. Then he returned to Seoul. The stayed in Scoul for two months, duting which time he helped Underwood an d third hert, who were working on a dictionary of the Korean language. But soon Grie was off to Pusan he went. From Pus san he visited Kyongu-one to the first Europeas to see

Forerunners of Change

James Scarth Gale; A painting by Pack Chol.gu from a photograph.

famous as a journalist and a able to do so much langunge patinot. The Sino Japanese war and the marder of Queen Min bolh sisurbed these years in Won-friend and helper, must share son G al e frequently visited some of the hours for Gale's Seoul: and was once visited achievements, but in 1895 Gale by file redoubtable Mrs. Bis-had published the first trans-hop, with whom ke read lation of a western classic in-Dante's Divine Comedy lu la-lian in the house at Wonsar. and the first translations of All this acivity makes it the classical Korean fiterature in-more remarkable that he was to English.



The nichire shows James S. Gale and Samuel Moffet posling at Namhan Sansong, probably

in 1891, soon after their journey to Mukden. Moffelt arrived in Korea in January 1890.



Yi Chang-Jik: Gale's literary assistant

THE KOREA HERALD, SUNDAY, JUNE 3, 1973

# Gale Wrote School Textbooks **Canadian Scholar of Changing Korea**

## About the Author

The writer is an Englishman born in 1925. He was ordained priest in 1952 and worked in Cambridge un. til he came to Korca in 1954. He worked first in a village in Kyonggi do where he wrote "the Korean Works and Days," and later in Seoul, until he was appointed Anglican Bishop of Tacjon in 1968.

Rutt has devoted himself to translating and writing on Korean literature and culture, and was awarded the Tasan Prize for foreign writings on Korea in 1964. His books include "the Banboo Grove"-an introduction to Suo poetry. His latest book, "A Biography of James Gale and a New Edition of History of the Korean Pcople," was published in 1972.

Following is the second and last part of the orticle on

It was not possible to print He wrote an interesting ser-be great dictionary in Korca, ies of school textbooks in the on Korean mitters, much re-in the most recent critical edi-Yokohama, where fir om Dc dern Western sterntific diesa aries. He wrote another book, the book. Gale was bury seeing it terature. He was active in es-through the press. Then he individual Korean is earlief ders aries. He wrote another book, Korea, from 1922 to 1927, he ream in moderator, as an example. Where Gale through by Korean degree to which he identified Korean mitters, much re-in the most recent critical edi-ter on Dc drift western sterntific diesa aries. He wrote another book, Korea, from 1922 to 1927, he reams in moderator, as an example seeing it terature is a was active in es-through the press. Then he individual korean is path for Korea's situation as went to America on furlouch. Society in Society and soul, and gave to Japan was moving in to the Soon alter their return to first lecture ever sponsored hast stages of annexation of Korea in 1898 they moved to by that group. Korea in 1898 they moved to by that group. Korea in 1898 they moved to by that group.

brough the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. n. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no sentence of the press. Inc. N. He was second to no the press. Inc. N. He was second to no press. Inc. N. He was second t sin Girls' School and Kyong- Washington D.C. the nad been articles on Korean antiquities of history written for Canady without coming a cross the sin Boys' School; he occasion- ordained a minister of the and language study as well as an students in his young days. name ard work of James Gale. Bly interpreted for diplomais; Presbyterian church in New a constant stream of translat-he was Korean correspondent Albany in 1897, during his ed poems and stories from Ko- translations of poetry an name perpetually in the Ko-

he was Korean correspondent Albany in 1897, ducing his of poems and stories from Ro- Homstandons of poetly of a name perpetualty in the Ko-for the North China Daily first furlough). rean books. Prose. Many of its judgements rean nation's own roll of hom-News of Shanghai; he knew So by the time he returned His Korean folk tales is re-must now be revised, but it or. News of Shanghai; ne knew So by the time ne returned this Automation distribution of stores in the final of the terores to knew to be the store of the first Koreans to Korea from this second fur ally a collection of stories by remains a notable monument of the day. Nough in 1907, Gale was one two writers of the fifteenth to Gale's own kind of learn-

and sixteenth centuries. His ing and to the mind of the RAS papers included much first Westerner who knew Ko-translated material of consid- rean literary culture b ot h

Forerunners of Change

translated material of consult lead netary during b 0 f n erable interest. He published widely and deeply. some of the best early re-search d on e by a foreigner in England, where he died on into the Korean alphabet and 31 January 1937, three weeks Korean printing. before bis sevenly-fourth But perhaps his most impor- birthday

tant work was his translation. The life of almost any mis-of the famous novel The Cloud sionary to Korea in Gale's or the lamous novel the cloud stonary to K o Fe a in Gale's Dream of the Nine. This is generation could be described now rather outdated in its as romantic, bu i Gale's life diction, but is reckoned im- gains a special color from the portant enough by Korean degree to which he identified

South Mountain in 1902. The tall buildings proclaimed in 1897, and the Roman catholic in the left middle-distance are the Altar of cathedral (1897).

A view of Seoul looking north f r o m the Heaven built after the Korean Empire was

The Heron residence in Chong dong in Seoul, her daughter Jessie and has another daughabout 1890. Harviet, Gale's wife, is holding ter Annie beside her.





Page 6



TAMES S GALE Tholographic RAS-Mister Jia air Mail Dictures · Orient uss ROMANS - Knean mer. etc.

AIR MAIL



TO

Or. Samuel Moffett 73 Cambridge Road Girton Cambridge CBS OPN England Cable Address "Inculcate, New York"

Telephone Algonquin 5-5000

# Foreign Missions and Overseas Interchurch Service

The Board of Foreign Missions of the Presbyterian Church in the United States of America

156 Fifth Avenue, New York 10, N. Y.

Mrs. James S. Gale Memorial Minute Adopted by the Presbyterian Board of Foreign Missions April 21, 1953

The Board made record of the death of Mrs. James S. Gale, retired from the Korea Mission, in Bath, England, On January 25, 1953.

Ada Louise Sale was born October 25, 1875 at Strines, Cheshire, England. She received her education in England and in Japan, where her family was engaged in the import and export business. She attended Sunday School and church service in the Union Church, Yokohama, where she later became a member. During her residence in Japan, she became proficient in the Japanese language.

On April 7, 1910 at Yokohama, she was married to the Rev. James S. Gale, D.D. of the Korea Mission, and on June 6th of that year she was appointed as a regular missionary of the Presbyterian Board and assigned to the Korea Mission. Dr. Gale was engaged in the preparation of a Bible translation in Korean and in the translation of many other Christian books into the Korean language. Mrs. Gale assisted him in the home, where her musical abilities, both at the organ and in leading singing, were a great help to the Korean and foreign communities. She was greatly interested in the study of Korean music and in its contribution to the future church life of Korea.

Mrs. Gale's knowledge of Japanese and her ability to make friends in the Japanese community contributed greatly to the establishment of friendly relations between the missionaries and the Japanese.

After eighteen years of missionary work in Seoul, Mrs. Gale with her husband retired in 1928. They made their home in Bath, England, where Dr. Gale died January 31, 1937.

Mrs. Gale is survived by two children, Mr. George J.M. Gale, 4315 Melrose Ave., Montreal, Canada, and Mrs. Ada A. Lloyd-Kirk, 76 Bell Bran Road, Stoke Eishop, Bristol, England.

The Board gives thanks for the faithful service of this missionary and extends to the son and daughter its deepest sympathy in the loss of their mother.